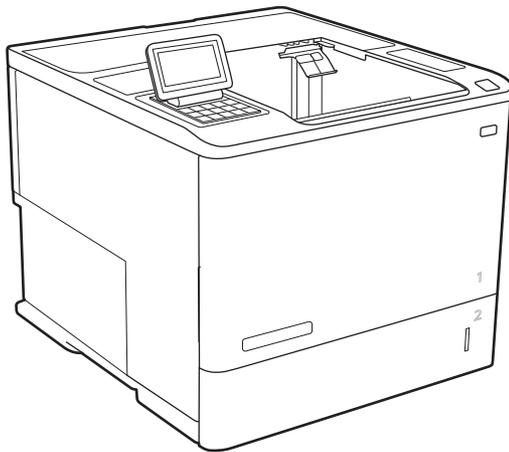


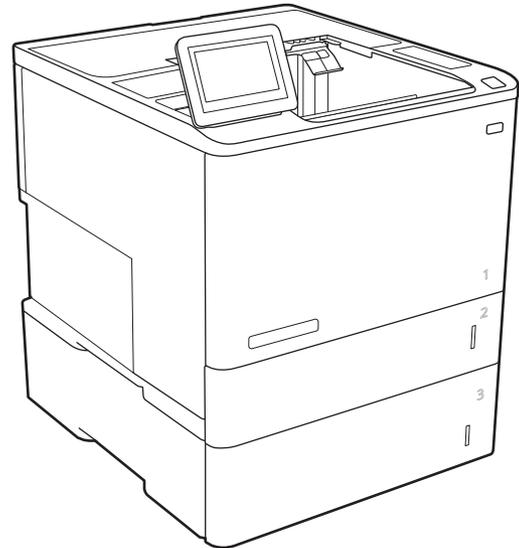


LaserJet Enterprise M607, M608, M609

ユーザー ガイド



M607n
M607dn
M608n
M608dn
M609dn



M608x
M609x



www.hp.com/support/ljM607
www.hp.com/support/ljM608
www.hp.com/support/ljM609



HP LaserJet Enterprise M607, M608, M609

ユーザー ガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 3, 1/2019

商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

OS X は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの概要	1
プリンタ図	2
プリンタ前面図	2
プリンタ背面図	2
インタフェースポート	3
コントロールパネル表示 (キーパッドコントロールパネル、M607n、M607dn、M608n、M608dn、M609dn モデル)	4
コントロールパネル表示 (タッチスクリーンコントロールパネル、M608x および M609x モデル)	5
タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法	7
プリンタの仕様	7
技術仕様	8
サポートされているオペレーティングシステム	10
モバイル印刷ソリューション	12
プリンタの寸法	13
電力消費、電気仕様、および稼働音	15
動作環境範囲	15
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	16
2 給紙トレイ	17
はじめに	18
トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット	19
トレイ 1 の用紙の向き	20
代替レターヘッドモードの使用	23
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化	23
トレイ 2 に用紙をセット	24
はじめに	24
トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き	26
代替レターヘッドモードの使用	28

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化	28
HP 2,100 枚大容量給紙トレイのセット	29
封筒のセットと印刷	31
はじめに	31
封筒の印刷	31
封筒の向き	32
ラベルのセットと印刷	33
はじめに	33
ラベル紙の手差し	33
ラベルの向き	33
ステイプル留めメールボックス アクセサリの設定	34
デフォルトのステイプルの位置の設定	34
動作モードの設定	34
3 サプライ品、アクセサリ、部品	37
サプライ品、アクセサリ、および部品の注文	38
注文	38
サプライ品およびアクセサリ	38
メンテナンス/ロングライフ消耗品	39
HP トナーカートリッジ保護サプライ品の設定	40
はじめに	40
カートリッジポリシー機能の有効化または無効化	40
プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を有効化します	40
プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を無効化します	40
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジポリシー機能を有効化します	41
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジポリシー機能を無効化します	42
カートリッジポリシーのコントロールパネルのエラーメッセージをトラブルシューティングします	43
カートリッジ保護機能の有効化または無効化	43
プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジ保護機能を有効化します	43
プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジ保護機能を無効化します	43
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ保護機能を有効化します ...	44
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ保護機能を無効化します ...	45

カートリッジ保護のコントロールパネルのエラーメッセージをトラブルシューティングします	46
トナーカートリッジの交換	47
ステイプルカートリッジの交換	52
4 印刷	55
印刷タスク (Windows)	56
印刷する方法 (Windows)	56
自動両面印刷 (Windows の場合)	58
手動両面印刷 (Windows)	58
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	59
用紙タイプの選択 (Windows)	59
補足的な印刷タスク	60
いんさつたすく (OS X)	61
印刷方法 (OS X)	61
自動両面印刷 (OS X)	61
手動両面印刷 (OS X)	61
1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X)	62
用紙タイプの選択 (OS X)	62
補足的な印刷タスク	62
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	64
はじめに	64
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	64
保存ジョブの作成 (OS X の場合)	65
保存ジョブの印刷	66
保存したジョブの削除	67
ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報	67
モバイル印刷	68
はじめに	68
ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷	68
HP ePrint (電子メール使用)	69
HP ePrint ソフトウェア	70
AirPrint	71
Android 内蔵印刷	71
USB ポートからの印刷	72
はじめに	72
USB ポートを有効化して印刷	72
USB からの文書の印刷	73

5 プリンタの管理	75
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定	76
はじめに	76
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	76
HP 内蔵 Web サーバの機能	77
情報 タブ	78
一般 タブ	78
印刷 タブ	79
トラブルシューティング タブ	80
セキュリティ タブ	81
HP Web サービス タブ	81
Networking (ネットワーキング) タブ	82
その他のリンク のリスト	83
IP ネットワークの設定	85
プリンタ共有の免責条項	85
ネットワーク設定の表示または変更	85
ネットワーク上でのプリンタ名の変更	86
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	87
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	87
リンク速度と二重通信設定	88
プリンタのセキュリティ機能	90
はじめに	90
セキュリティステートメント	90
IPセキュリティ	90
管理者パスワードの割り当て	90
暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	92
フォーマッタのロック	92
省エネ設定	93
はじめに	93
EconoMode での印刷	93
スリープタイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。	93
HP Web Jetadmin	95
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	96
6 問題の解決	97
カスタマサポート	98
コントロールパネルのヘルプシステム	99
出荷時の設定の復元	100
はじめに	100
方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に復元する	100

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に復元する (ネットワーク接続されているプリンタのみ)	100
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される	102
「非常にわずか」の設定の変更	102
サプライ品の注文	102
給紙されない、または給紙ミスが発生する	104
はじめに	104
用紙がピックアップされない	104
複数枚の用紙がピックアップされる	106
紙詰まりの解消	110
はじめに	110
紙詰まりの発生場所	111
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	111
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	111
トレイ 1 の紙詰まりの解消	112
トレイ 2～5 の紙詰まりの解消	115
2,100 枚大容量給紙トレイの紙詰まりを取り除く	118
後部アクセス ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消	120
排紙ビンの紙詰まりの解消	123
両面印刷ユニットの紙詰まりの解消	124
封筒フィーダ内の紙詰まりの解消	125
HP ステイプル留めメールボックス アクセサリの紙詰まりの解消	127
針詰まりを解消する	128
印刷品質の改善	131
はじめに	131
別のソフトウェア プログラムからの印刷	131
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認	131
用紙タイプ設定の変更 (Windows)	131
用紙タイプ設定の確認 (OS X)	132
トナー カートリッジ ステータスの確認	132
クリーニング ページの印刷	132
トナー カートリッジを目視で調べる	133
用紙および印刷環境の確認	133
手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用	133
手順 2: 環境の確認	134
手順 3: 各トレイ位置の設定	134
別のプリント ドライバで試行	134
EconoMode 設定の確認	135
印刷濃度を調整する	136

画像の不具合の一覧	137
有線ネットワークに関する問題の解決	145
はじめに	145
物理接続が不適切である	145
コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している	146
コンピュータがプリンタと通信できない	146
プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある	146
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	146
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある	146
プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある	147
ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決	148
はじめに	148
ワイヤレス接続チェックリスト	148
ワイヤレス設定が完了しても印刷されない	149
印刷されない (コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)	149
ワイヤレス ルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない	149
ワイヤレス プリンタにコンピュータを追加接続できない	149
VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される	150
対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない	150
ワイヤレス ネットワークが機能していない	150
ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減	150
索引	153

1 プリンタの概要

- [プリンタ図](#)
- [プリンタの仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

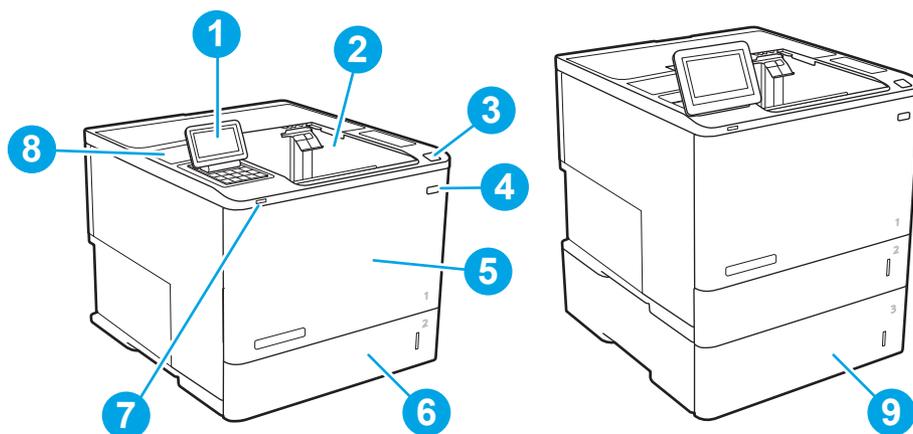
お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

プリンタ図

- [プリンタ前面図](#)
- [プリンタ背面図](#)
- [インタフェースポート](#)
- [コントロールパネル表示 \(キーパッドコントロールパネル、M607n、M607dn、M608n、M608dn、M609dnモデル\)](#)
- [コントロールパネル表示 \(タッチスクリーンコントロールパネル、M608xおよびM609xモデル\)](#)

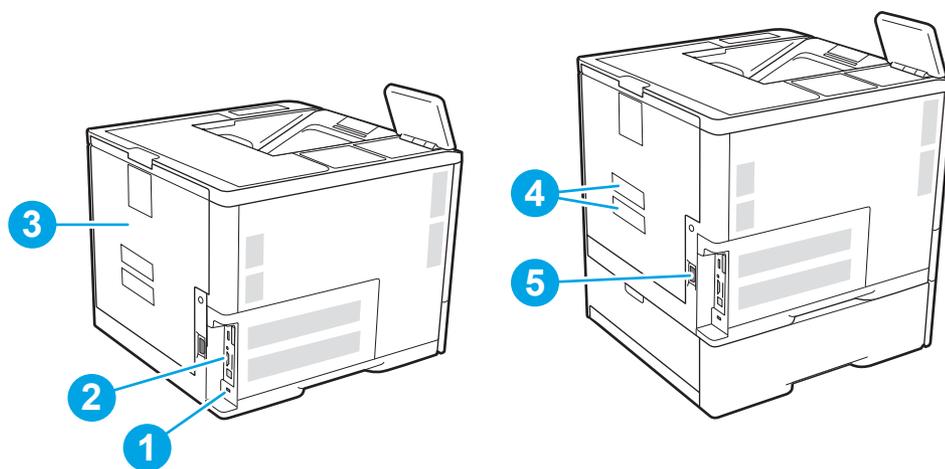
プリンタ前面図



1	M607n、M607dn、M608n、M608dn、M609dn: キーパッドコントロールパネル M608x、M609x: カラータッチスクリーンディスプレイコントロールパネル (見やすいように傾けることができる)
2	排紙ビン
3	カートリッジカバーを開けるためのラッチ (トナーカートリッジを取り出す際に開く)
4	オン/オフボタン
5	カートリッジドアとトレイ 1
6	トレイ 2
7	イーजीアクセス USB 印刷ポート
8	ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)
9	1x550 枚用紙フィーダ、トレイ 3 (M608z および M609z モデルに標準搭載、その他のモデルではオプション)

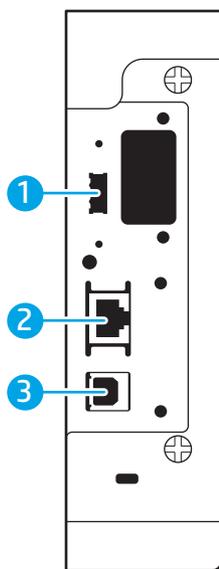
プリンタ背面図

 **注記:** この図は、仕上げ用アクセサリを取り付けていない状態のものです。



- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | ケーブル式セキュリティロック用スロット |
| 2 | フォーマッタ プレート (インタフェース ポートを収容) |
| 3 | 後部アクセス ドア (紙詰まりアクセス用) |
| 4 | シリアル番号および製品番号ラベル |
| 5 | 電源接続 |

インタフェースポート

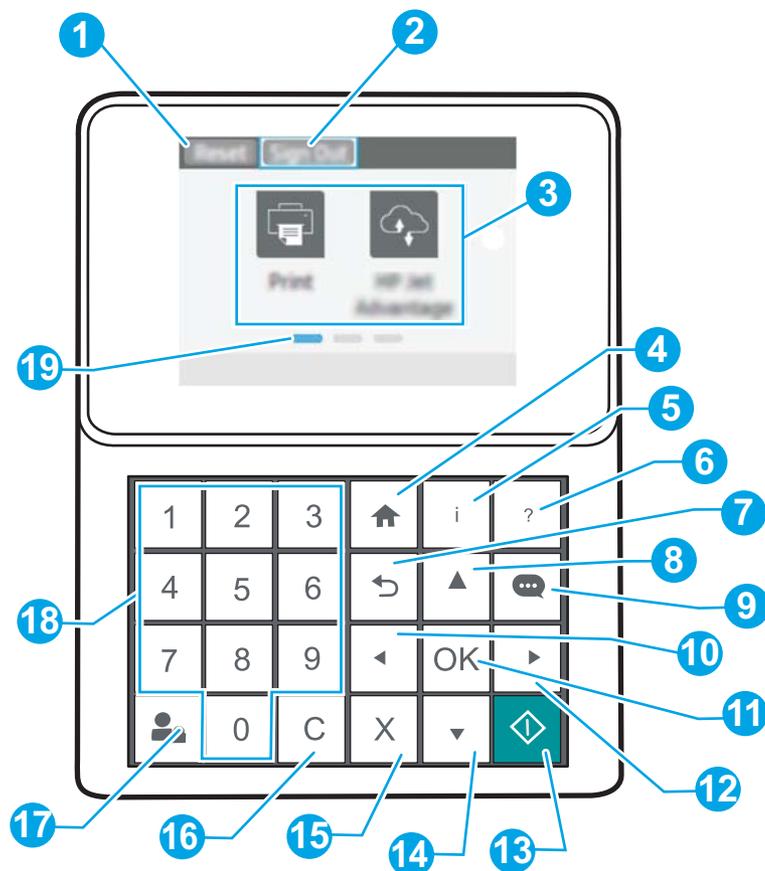


- | | |
|---|---|
| 1 | 外部 USB デバイス接続用ホスト USB ポート (カバー付きの場合あり) |
| 2 | ローカルエリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート |
| 3 | 高速 USB 2.0 印刷ポート |

注記： イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

コントロールパネル表示 (キーパッドコントロールパネル、M607n、M607dn、M608n、M608dn、M609dnモデル)

コントロールパネルを使用して、プリンタやジョブのステータスを確認したり、プリンタを設定したりできます。



- | | | |
|---|---|---|
| 1 | リセット ボタン | リセット ボタンを選択すると、変更のクリア、一時停止状態の解除、コピー数フィールドのリセット、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元(言語およびキーボードレイアウトを含む)が実行されます。 |
| 2 | サインイン または サインアウト アイコン | 保護された機能を利用するには、サインイン ボタンを選択します。
プリンタからログオフするには、サインアウト ボタンを選択します。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。
注記: このアイコンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。 |
| 3 | アプリケーション領域 | アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンを選択します。
注記: 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。 |
| 4 | ホーム  ボタン | ホーム画面に戻ります。 |

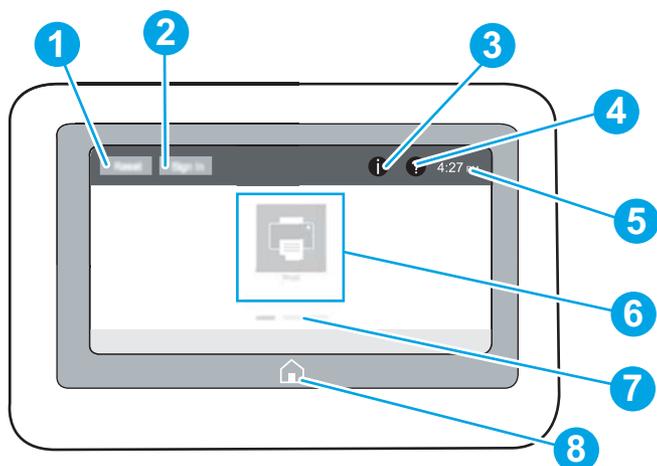
5	情報  ボタン	複数の種類のプリンタ情報にアクセスするには、情報ボタンを選択します。画面で次の情報の項目を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 表示言語：現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。 ● Wi-Fi Direct：電話、タブレット、またはその他のデバイスをプリンタに直接接続する方法に関する情報を表示します。 ● ワイヤレス：ワイヤレス接続設定を表示または変更します (M652n、M652d、および M653dn モデル。オプションのワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ)。 ● イーサネット：イーサネット接続設定を表示または変更します。 ● HP Web サービス：HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
6	ヘルプ  ボタン	ホーム画面、アプリ、オプション、または機能を使用しているときに、ヘルプトピックのリストや特定のトピックに関する情報が表示されます。
7	 戻るボタン	メニューツリーの1つ上のレベルに戻ります。数値の場合は、直前に入力した値に戻ります。
8	上矢印  ボタン	1つ前の項目またはウィジェットに移動します。数値の場合は、値が増加します。
9	[メッセージセンター]  ボタン	メッセージセンターが表示されます。
10	左矢印  ボタン	1つ前の項目、ウィジェット、またはメニューツリー内のレベル (ただし、アプリは終了しません) に移動します。数値の場合は、値が減少します。
11	OK ボタン	項目で選択した値を保存したり、フォーカスがあるボタンを有効にしたり、エラー状態がクリア可能なときにクリアしたりします。
12	右矢印  ボタン	次の項目、ウィジェット、またはメニューツリー内のレベルに移動します。数値の場合は、値が増加します。
13	[スタート]  ボタン	印刷ジョブを開始します。
14	下矢印ボタン 	次の項目またはウィジェットに移動します。数値の場合は、値が減少します。
15	キャンセル  ボタン	プリンタが一時停止し、有効なジョブがある場合、ジョブのキャンセルを確認するメッセージが表示されます。
16	クリア  ボタン	入力フィールドのエントリ全体をクリアします。
17	サインインまたはサインアウト  ボタン	保護された機能を利用するには、 サインイン ボタンを押します。 プリンタからログオフするには、 サインアウト ボタンを押します。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。
18	テンキー	数値を入力します。
19	ホーム画面ページのインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、矢印ボタンを使用します。

コントロールパネル表示 (タッチスクリーンコントロールパネル、M608x および M609x モデル)

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

プリンタのコントロールパネルの左側にあるホームボタン、または、ほとんどの画面の左上隅に表示されるホームボタンにタッチすると、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの構成によって異なる場合があります。

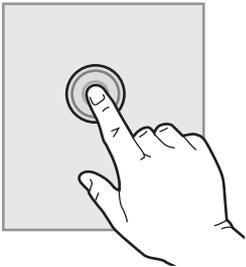
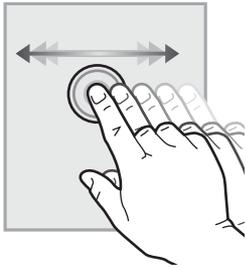
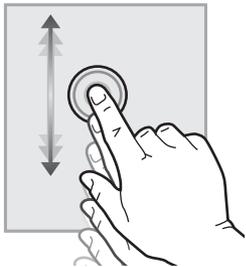


1	リセット ボタン	[リセット] ボタンにタッチすると、変更のクリア、一時停止状態の解除、コピー数フィールドのリセット、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元 (言語およびキーボードレイアウトを含む) が実行されます。
2	サインインまたはサインアウト ボタン	<p>保護された機能を利用するには、[サインイン] ボタンにタッチします。</p> <p>プリンタからログオフするには、[サインアウト] ボタンにタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。</p> <p>注記： このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。</p>
3	情報  ボタン	<p>複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、情報ボタンにタッチします。次の情報については、画面の下部にあるボタンにタッチします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示言語：現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。 スリープモード：プリンタをスリープモードにします。 Wi-Fi Direct: Wi-fi を使用して、電話、タブレット、またはその他のデバイスをプリンタに直接接続する方法に関する情報を表示します。 ワイヤレス: ワイヤレス接続設定を表示または変更します (ワイヤレスモデルのみ)。 イーサネット：イーサネット接続設定を表示または変更します。 HP Web サービス：HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
4	ヘルプ  ボタン	[ヘルプ] ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
5	現在の時刻	現在の時刻が表示されます。
6	アプリケーション領域	<p>アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンにタッチします。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。</p> <p>注記： 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。</p>

7	ホーム画面ページのインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。
8	ホーム  ボタン	[ホーム] ボタンをタッチして、ホーム画面に戻ります。

タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法

プリンタのタッチスクリーンコントロールパネルを使用するには、次の操作を行います。

操作	説明	例
タッチ 	画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アイコンにタッチして 設定 アプリを開きます。
スワイプ 	画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。	設定 アプリが表示されるまでスワイプします。
スクロール 	画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アプリをスクロールします。

プリンタの仕様

 **重要**：以下の仕様は発表時のもので、変更される可能性があります。現時点の情報については、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティング システム](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [プリンタの寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼働音](#)
- [動作環境範囲](#)

技術仕様

モデル名 製品番号	M607n、M608n K0Q14A、K0Q17A	M607dn、M608dn、 M609dn K0Q15A、K0Q18A、 M0P32A、K0Q21A	M608x、M609x K0Q19A、K0Q22A	
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	トレイ 2 (550 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	1x550 枚用紙フィーダ	オプション	オプション	✓
	注記： 本プリンタは、6つの給紙トレイに対応していません。			
	2,100 枚大容量給紙フィーダ	オプション	オプション	オプション
	注記： このアクセサリは、3台の 1x550 枚用紙フィーダと組み合わせて使用できません。			
	自動両面印刷	サポートされていません	✓	✓
	最大 75 枚の封筒を印刷するための封筒フィーダ カセット	オプション	オプション	オプション
	リーガル サイズのメディアに印刷するためのトレイ 2 拡張カバー	✓	✓	✓
	HP ステイブル留めメールボックス	オプション	オプション	オプション
	注記： 標準排紙ビンが搭載されているとき、プリンタには 6 ビン メールボックス機能があります (合計容量が 6 ビン、1,300 枚)。			
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓
	高速 USB 2.0	✓	✓	✓

モデル名	M607n、M608n	M607dn、M608dn、M609dn	M608x、M609x
製品番号	K0Q14A、K0Q17A	K0Q15A、K0Q18A、M0P32A、K0Q21A	K0Q19A、K0Q22A
	✓	✓	✓
コンピュータを使わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザーアクセス USB ポート			
ハードウェア統合ポケット (HIP) (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)	✓	✓	✓
HP 内部 USB ポート	オプション	オプション	オプション
モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	オプション
モバイルデバイスから印刷するための HP 近距離無線通信 (NFC) および Wi-Fi Direct アクセサリ	オプション	オプション	オプション
ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリントサーバアクセサリ	オプション	オプション	オプション
メモリ	512MB メモリ、1GB DIMM を追加すると 1.5GB まで拡張可能	✓	✓
	HP セキュア ハイパフォーマンス ハードディスク	オプション	オプション
セキュリティ	プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	オプション	オプション
コントロールパネルディスプレイと入力	カラー キーパッド コントロールパネル	✓	サポートされていません
	常時表示カラー タッチスクリーン コントロールパネル	サポートされていません	サポートされていません
印刷	印刷速度は A4 サイズの用紙で 52 枚/分 (ppm)、レターサイズの用紙で 55 枚/分 (ppm)	M607n	M607dn
	印刷速度は A4 サイズの用紙で 61ppm、レターサイズの用紙で 65ppm	M608n	M608dn
	印刷速度は A4 サイズの用紙で 71ppm、レターサイズの用紙で 75ppm		M609dn
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓
			M608x
			M609x

サポートされているオペレーティング システム

以下の情報は、プリンタ固有の Windows PCL 6 ドライバおよび OS X 用の HP プリント ドライバおよびソフトウェア インストーラに適用されます。

Windows: HP ソフトウェア インストーラでは、Windows オペレーティング システムに応じて「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、または「HP PCL-6」バージョン 4 プリント ドライバがインストールされます。ソフトウェア インストーラを使用すると、オプション ソフトウェア もインストールされます。このプリンタのプリンタ サポート Web サイトから、「HP PCL.6」バージョン 3 プリント ドライバ、「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、および「HP PCL-6」バージョン 4 プリント ドライバをダウンロードしてください: www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609。

OS X: このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。 123.hp.com/LaserJet またはプリンタ サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバをインストールします。HP Easy Start は、HP ソフトウェア インストーラには収録されていません。

1. 123.hp.com/LaserJet にアクセスします。
2. 記載されている手順に従い、プリンタ ソフトウェアをダウンロードします。

Linux : Linux に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

UNIX: UNIX® に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。

表 1-1 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ

オペレーティング システム	プリント ドライバ (Windows の場合、OS X の場合は Web 上のインストーラからインストール)	注記
Windows® XP SP3 (32 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL.6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。プリンタ ドライバの一部の機能はサポートされていません。
Windows Vista® (32 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL.6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	Microsoft は、2012 年 4 月に Windows Vista のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、販売終了となった Vista オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。プリンタ ドライバの一部の機能はサポートされていません。
Windows Server 2003 SP2 (32 ビット版)	「HP PCL.6」プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。プリンタ ドライバの一部の機能はサポートされていません。

表 1-1 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ (続き)

オペレーティング システム	プリント ドライバ (Windows の場合、OS X の場合は Web 上のインストーラからインストール)	注記
Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	
Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	Windows 8 RT のサポートは、Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット版) ドライバを介して提供されます。
Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	Windows 8.1 RT のサポートは、Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット版) ドライバを介して提供されます。
Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	
Windows Server 2008 SP2 (32 ビット版)	「HP PCL.6」プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	Microsoft は、2015 年 1 月に Windows Server 2008 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2008 オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。プリンタ ドライバの一部の機能はサポートされていません。
Windows Server 2008 SP2 (64 ビット版)	「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	Microsoft は、2015 年 1 月に Windows Server 2008 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2008 オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。
Windows Server 2008 R2 SP 1 (64 ビット版)	「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	
Windows Server 2012 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	

表 1-1 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ (続き)

オペレーティング システム	プリント ドライバ (Windows の場合、OS X の場合は Web 上のインストーラからインストール)	注記
Windows Server 2012 R2 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。	
OS X 10.10 Yosemite、OS X 10.11 El Capitan、OS X 10.12 Sierra	HP プリント ドライバは、 123.hp.com/LaserJet からダウンロードできます。OS X 用の HP インストーラ ソフトウェアは、HP ソフトウェア インストーラには収録されていません。	OS x の場合は、 123.hp.com/LaserJet から、インストーラをダウンロードします。 1. 123.hp.com/LaserJet にアクセスします。 2. 記載されている手順に従い、プリンタ ソフトウェアをダウンロードします。

 **注記：** 現在サポートされているオペレーティング システムの一覧については、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。

 **注記：** クライアントとサーバのオペレーティング システムの詳細、およびこのプリンタの HP UPD ドライバ サポートについては、www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。[Additional information] (追加情報) の下のリンクをクリックして参照してください。

表 1-2 最小システム要件

Windows	OS X
<ul style="list-style-type: none"> CD-ROM ドライブ、DVD ドライブ、またはインターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 400MB 以上のハードディスク空き容量 1GB RAM (32 ビット) または 2GB RAM (64 ビット) 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 1 GB 以上のハードディスク空き容量

モバイル印刷ソリューション

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイル デバイスから HP プリンタへの印刷が簡単に実行できる複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

 **注記：** すべてのモバイル印刷および ePrint 機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- Wi-Fi Direct (ワイヤレスモデルのみ)
- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化して、プリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- HP ePrint アプリ (Android、iOS、および Blackberry で使用可能)
- iOS および Android デバイス用の HP All-in-One Remote アプリ
- HP ePrint ソフトウェア
- Google クラウドプリント
- AirPrint
- Android プリント

プリンタの寸法

表 1-3 M607n、M607dn、M608n、M608dn、M609dn モデルの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	380 mm	453 mm
奥行き	466mm	1,040mm
幅	431 mm	431 mm
重量 (トナー カートリッジを含む)	20.6kg	

表 1-4 M6608x、M609x の寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	505 mm	581 mm
奥行き	466mm	1,100mm
幅	431 mm	431 mm
重量 (トナー カートリッジを含む)	26.3kg	

表 1-5 1x550 枚用紙フィーダの寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	148mm	148mm
奥行き	466mm	790mm
幅	426 mm	426 mm
重量	5.7kg	

表 1-6 1x550 枚用紙フィーダを装備したプリンタの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	505 mm	581 mm
奥行き	466mm	1,100mm
幅	431 mm	431 mm
重量(トナーカートリッジを含む)	26.3kg	

表 1-7 2,100 枚 HCl(スタンド付き)の寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	341mm	341mm
奥行き	466mm	864 mm
幅	426 mm	426 mm
重量	9.98kg	

表 1-8 2,100 枚 HCl(スタンド付き)を装備したプリンタの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	698mm	773mm
奥行き	466mm	1,180 mm
幅	431 mm	431 mm
重量(トナーカートリッジを含む)	30.6 kg	

表 1-9 封筒フィーダの寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	148mm	148mm
奥行き	466mm	790mm
幅	426 mm	426 mm
重量	5.8kg	

表 1-10 封筒フィーダを装備したプリンタの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	505 mm	581 mm
奥行き	466mm	1,100mm

表 1-10 封筒フィーダを装備したプリンタの寸法 (続き)

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
幅	431 mm	431 mm
重量 (トナーカートリッジを含む)	26.4kg	

表 1-11 HP ステイプル留めメールボックスの寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	429 mm	429 mm
奥行き	504 mm	614 mm
幅	475mm	511mm
重量	11.3kg	

表 1-12 HP ステイプル留めメールボックスを装備したプリンタの寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	775mm	775mm
奥行き	466mm	1,100mm
幅	472mm	608 mm
重量 (トナーカートリッジを含む)	31.9kg	

¹ これらの値は変更される可能性があります。現時点の情報については、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

電力消費、電気仕様、および稼働音

最新情報については、「www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609」を参照してください。

⚠ 注意: 電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

動作環境範囲

表 1-13 動作環境範囲

環境	推奨	許容値
温度	17 ~ 25°C	15 ~ 32.5°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ~ 70%	相対湿度 10 ~ 80%

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 にアクセスして、お使いのプリンタを含むHPの包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [はじめに](#)
- [トレイ 1 \(汎用トレイ\) に用紙をセット](#)
- [トレイ 2 に用紙をセット](#)
- [HP 2,100 枚大容量給紙トレイのセット](#)
- [封筒のセットと印刷](#)
- [ラベルのセットと印刷](#)
- [ステイプル留めメールボックス アクセサリの設定](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

はじめに

⚠注意：一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。

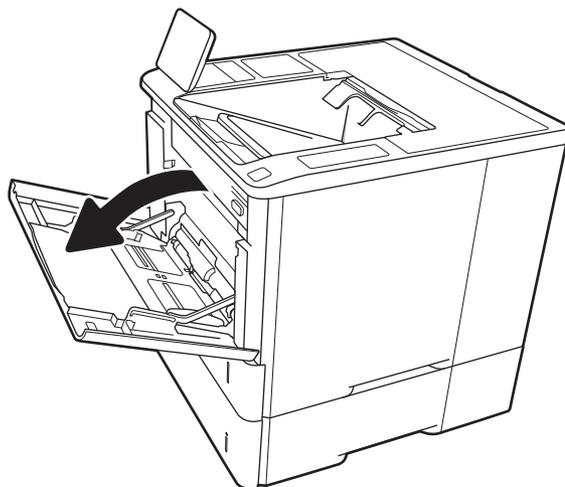
プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット

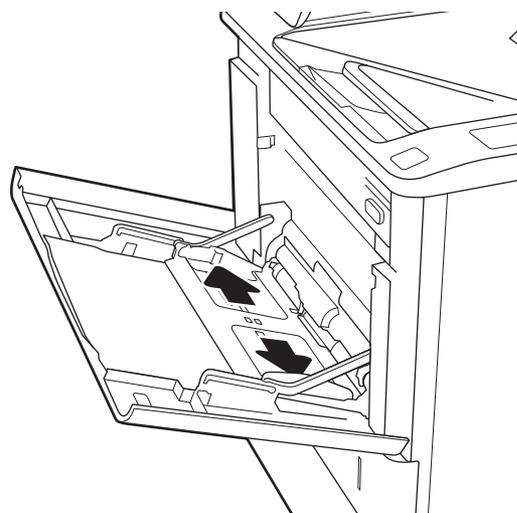
以下の情報は、トレイ 1 に用紙を搭載する方法について説明するものです。

⚠ 注意：紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

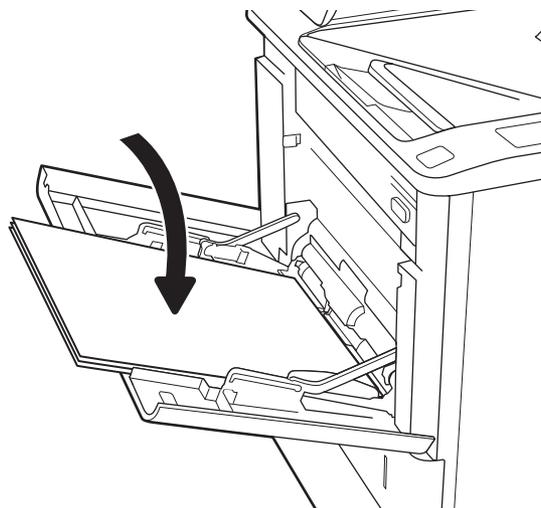
1. トレイ 1 を開きます。



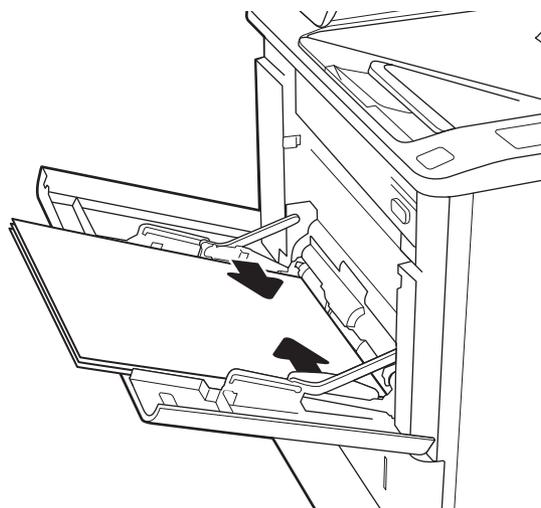
2. 横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[20 ページの表 2-1 「トレイ 1 の用紙の向き」](#)を参照してください。



4. 幅ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に紙積みに触れるようにします。



トレイ 1 の用紙の向き

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 上端から給紙されるようにセット

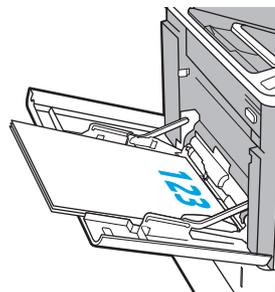


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

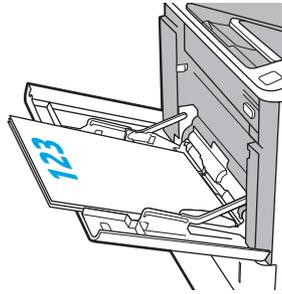
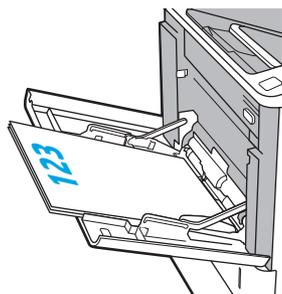
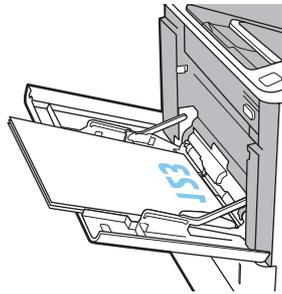
用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	自動両面印刷または代替 レターヘッドモードでの 印刷、HP ステイプル留め メールボックスなし	レター、リーガル、エグ ゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、 16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 下端から給紙されるようにセット 
	片面印刷、HP ステイプル 留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグ ゼクティブ、ステート メント、Oficio (8.5 x 13)、 3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、 A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、 Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハ ガキ (JIS))	上向き 下端から給紙されるようにセット 
	自動両面印刷または代替 レターヘッドモードでの 印刷、HP ステイプル留め メールボックスあり	レター、リーガル、エグ ゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、 16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 上端から給紙されるようにセット 

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
穴あき用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 穴をプリンタ左側に向けてセット

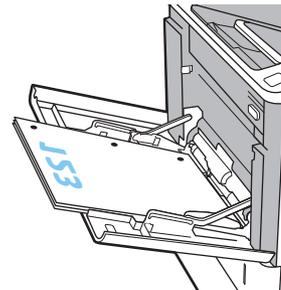
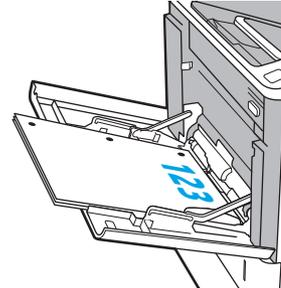
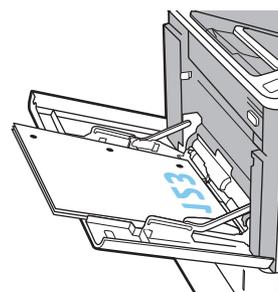
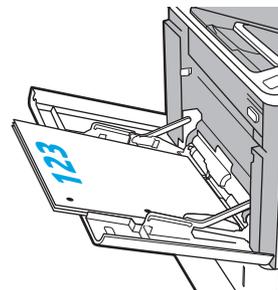


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 穴をプリンタ右側に向けてセット
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 穴をプリンタ右側に向けてセット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンターのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **コピー/印刷** ジョブまたは **印刷**
 - **トレイの管理**
 - **代替レターヘッドモード**
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

トレイ 2 に用紙をセット

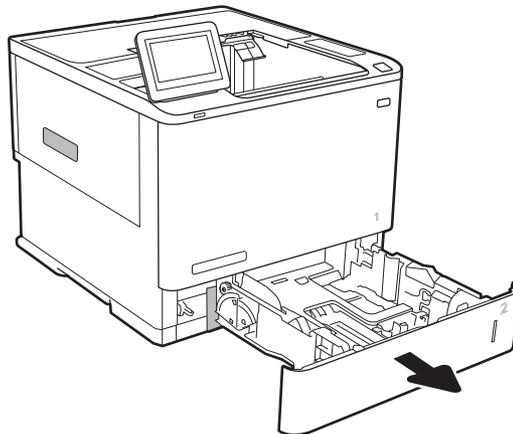
はじめに

以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ 3 に用紙をセットする方法を説明するものです。これらのトレイには、75g/m² (20 ポンド) 用紙を 550 枚までセットできます。

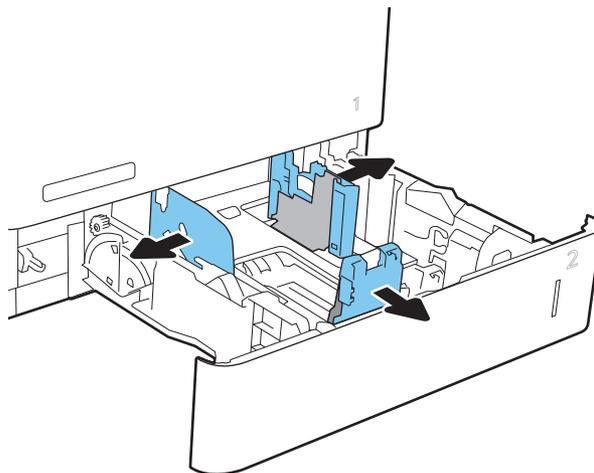
 **注記** : 550 枚トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

1. トレイを引き出します。

注記 : プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



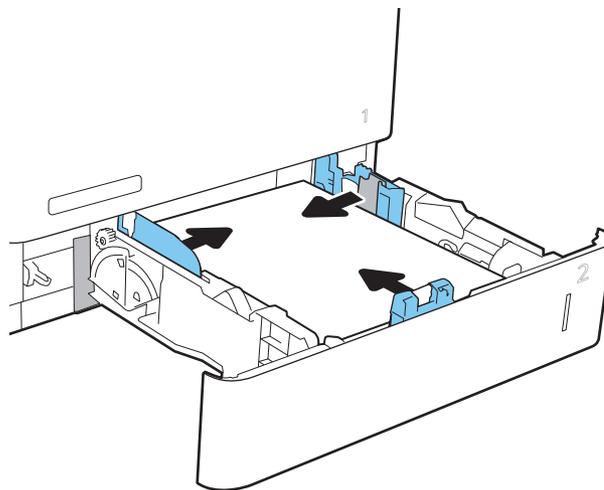
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



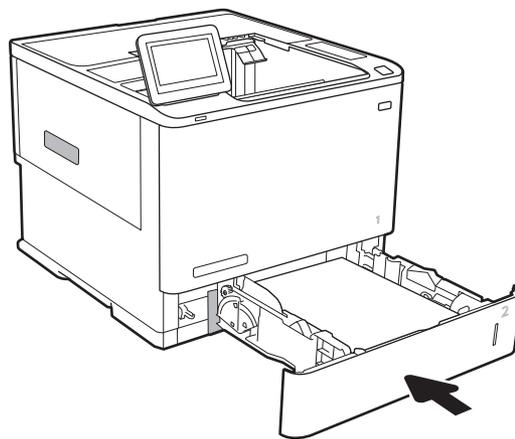
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に積重ねに触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[26 ページの表 2-2 「トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き」](#)を参照してください。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

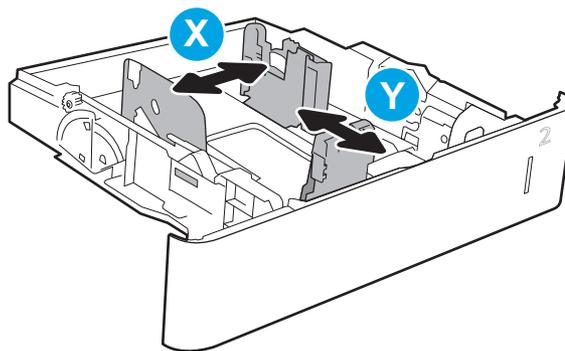


4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。

カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。



7. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

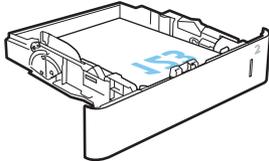
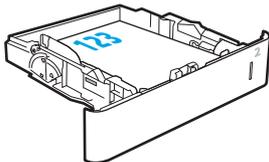
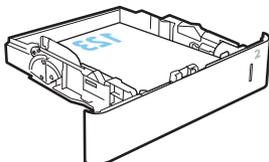
用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 用紙の下端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

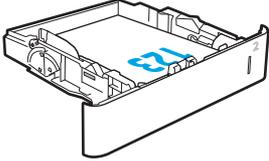
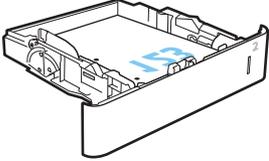
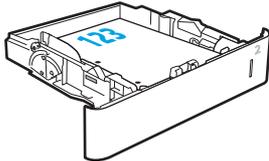
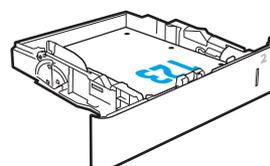
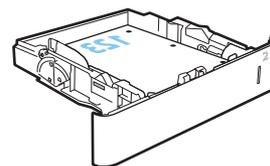
用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 用紙の下端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
穴あき用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 穴をプリンタ左側に向けてセット
			
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット
			

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	片面印刷、HP ステイプル留め メールボックスあり	レター、リーガル、エグゼク ティブ、ステートメント、 Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、 5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、 RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、 ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハ ガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 穴をプリンタ右側に向けて セット
	自動両面印刷または代替レ ターヘッドモードでの印刷、 HP ステイプル留めメールボ ックスあり	レター、リーガル、エグゼク ティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、 A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、 16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 穴をプリンタ右側に向けて セット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

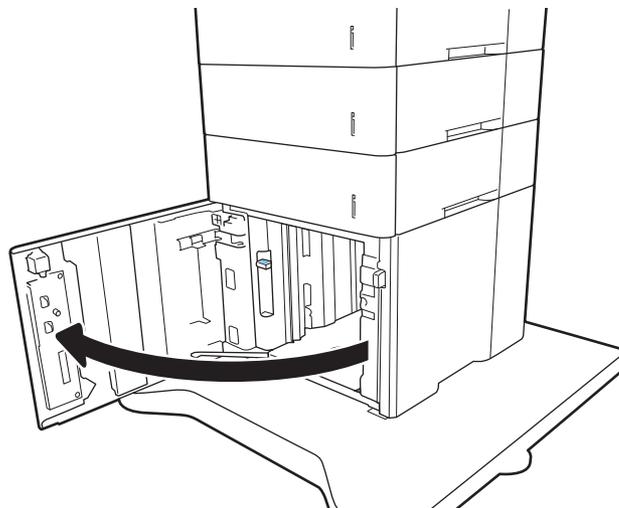
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **コピー/印刷** ジョブまたは **印刷**
 - **トレイの管理**
 - **代替レターヘッドモード**
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

HP 2,100 枚大容量給紙トレイのセット

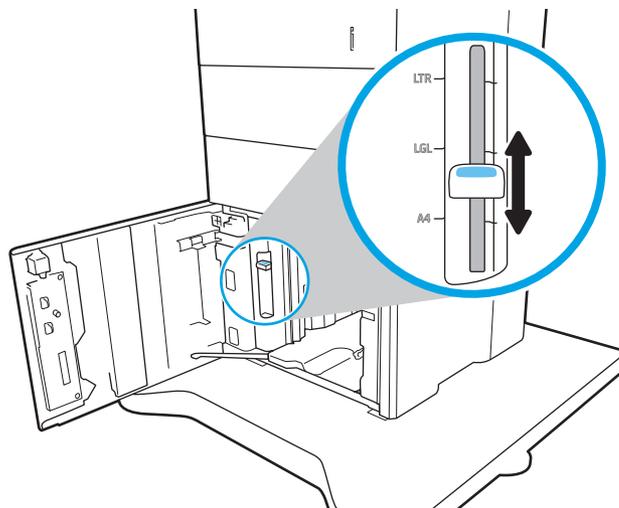
以下の情報は、大容量給紙トレイに用紙を搭載する方法について説明するものです。大容量給紙トレイは、すべてのモデルでアクセサリとして利用可能です。このトレイには、75g/m² 用紙 2,100 枚までをセットできます。

1. トレイを引き出します。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



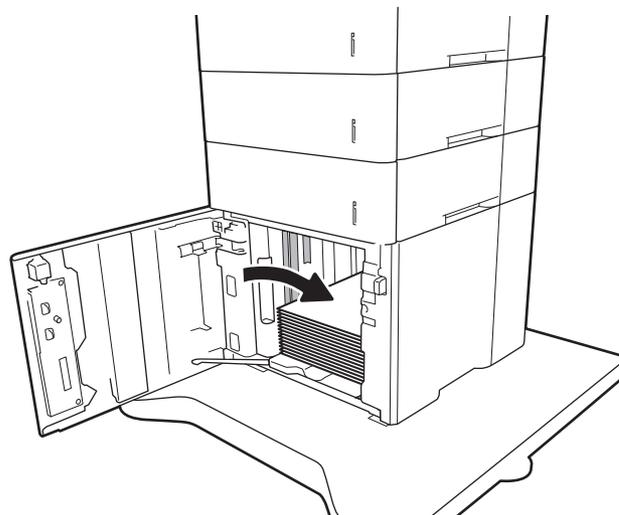
2. 用紙の幅ガイドの位置を調整して、セットした用紙に適切な位置まで動かします。



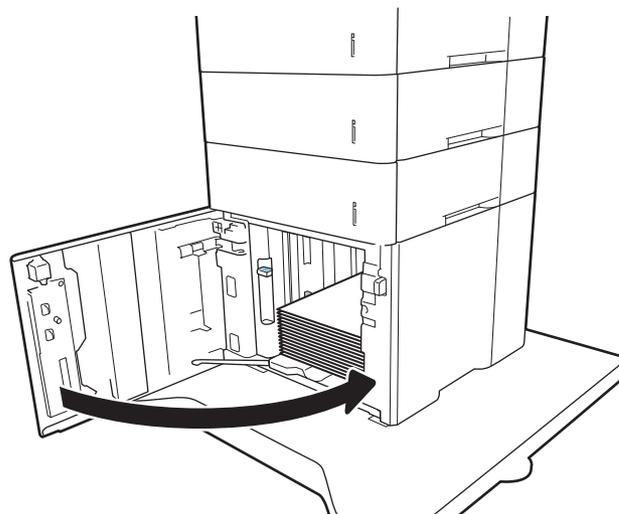
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
7. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

封筒のセットと印刷

はじめに

以下の情報は、封筒のセットおよび印刷方法について説明するものです。封筒に印刷するには、トレイ 1 または封筒フィーダ アクセサリを使用します。トレイ 1 には 10 枚までの封筒、封筒フィーダ アクセサリには 75 枚までの封筒をセットできます。

手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

封筒の印刷

トレイ 1 から封筒を印刷する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストで **[封筒]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒フィーダ アクセサリから封筒を印刷する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

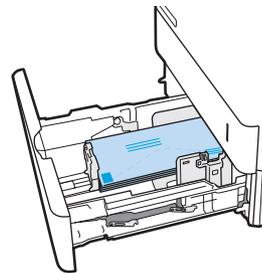
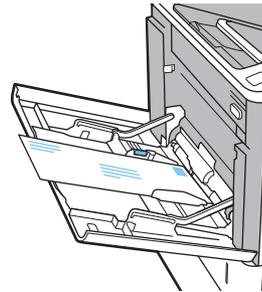
3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. 以下のいずれかの手順を実行します。

- [用紙サイズ] ドロップダウンリストで該当する封筒のサイズを選択します。
 - [用紙タイプ] ドロップダウンリストで [封筒] を選択します。
 - [給紙方法] ドロップダウンリストで [トレイ 3] または [トレイ 4] (封筒フィーダに対応する任意のトレイ) を選択します。
5. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。
 6. [印刷] ダイアログボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒の向き

 **注記:** 本プリンタは、封筒への両面印刷をサポートしていません。

トレイ	封筒サイズ	セットする方法
トレイ 1	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 B5、封筒 C5、封筒 C6、封筒 DL	上向き 切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてセット
封筒フィーダアクセサリ	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 B5、封筒 C5、封筒 C6、封筒 DL	上向き 差出人の住所を貼る方の短辺をプリンタに向けてセットします。



ラベルのセットと印刷

はじめに

以下の情報は、ラベルのセットおよび印刷方法について説明しています。

ラベルに印刷するには、トレイ 2 またはオプションの 550 枚トレイのいずれかを使用します。

 **注記：**トレイ 1 はラベルに対応していません。

手差しオプションを使用してラベルを印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後にラベルをトレイにセットします。手差しを使用する場合、トレイが開いたことを検出されるまで、プリンタは待機状態になります。

ラベル紙の手差し

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

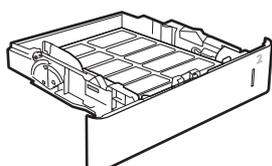
 **注記：**ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：**Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストで該当するラベル紙のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストで **[ラベル紙]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ラベルの向き

トレイ	ラベルをセットする方法
トレイ 2～5	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット



ステイプル留めメールボックス アクセサリの設定

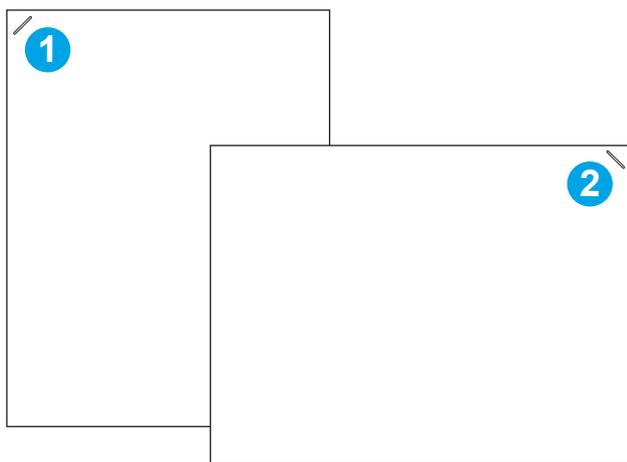
以下の情報は、ステイプルを搭載し、ステイプル留めメールボックス アクセサリのオプションを設定する方法について説明するものです。

ステイプル留めメールボックス アクセサリは、文書を左上隅または右上隅でステイプル留めができ、3つの排紙ビンに1,000枚まで積み重ねることができます。排紙ビンには、次の3つのモード設定オプションがあります：スタッカモード、メールボックスモード、機能セパレータモード。

- [デフォルトのステイプルの位置の設定](#)
- [動作モードの設定](#)

デフォルトのステイプルの位置の設定

1. **設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ステイプラ/スタッカの管理](#)
 - [ステイプル](#)
3. オプションからステイプルの位置を選択し、**保存** または **OK** を選択します。次のオプションがあります。
 - **なし**：ステイプルされません。
 - **左上または右上**：文書の向きが縦の場合、用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。文書の向きが横の場合、用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。
 - **左上**：用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。
 - **右上**：用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。



- | | |
|---|-----------|
| 1 | 用紙の短辺の左上隅 |
| 2 | 用紙の長辺の右上隅 |

動作モードの設定

この手順を使用して、プリンタがジョブを排紙ビンでソートする方法を設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューが表示されるまでスワイプします。**設定** アイコンにタッチしてメニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ステイプラ/スタッカの管理**
 - **動作モード**
3. オプションからモードを選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - **メールボックス**：プリンタでは送信者別に異なる排紙ビンにジョブが配置されます。
 - **スタッカ**：プリンタではジョブは下から上に排紙ビンに積み重ねられます。
 - **機能セパレータ**：ジョブは、印刷ジョブ、コピージョブ、ファックスジョブなど、プリンタの機能別に異なる排紙ビンに配置されます。

選択した動作モード用に HP プリント ドライバを設定するには、次の手順を実行します。

 **注記**：Windows XP および Vista (Server 2003/2008) の HP PCL.6 ドライバは、排紙デバイスをサポートしていません。

Windows® 7

1. プリンタに電源が入っていることと、コンピュータまたはネットワークに接続されていることを確認します。
2. Windows® の [スタート] メニューを開き、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。
3. プリンタの名前を右クリックし、**[プリンターのプロパティ]** を選択します。
4. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
5. **[今すぐ更新]** を選択します。または、**[自動構成]** の隣にあるドロップダウンメニューから **[今すぐ更新]** を選択します。

Windows® 8.0、8.1、および 10

1. 画面の左下隅を右クリックします。
2. **[コントロールパネル]** を選択します。**[ハードウェアとサウンド]** で **[デバイスとプリンターの表示]** を選択します。
3. プリンタの名前を右クリックし、**[プリンターのプロパティ]** を選択します。
4. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
5. **[今すぐ更新]** を選択します。または、**[自動構成]** の隣にあるドロップダウンメニューから **[今すぐ更新]** を選択します。

 **注記**：新しい V4 ドライバは **[今すぐ更新]** をサポートしていません。このようなドライバの場合は、**[アクセサリ排紙トレイ]** で動作モードを手動で設定してください。

OS X

1. Apple メニューで **[システム環境設定]** をクリックします。
2. **[プリントとスキャン]** (または **[プリンタとスキャナ]**) を選択します。

3. プリンタを選択し、[Options & Supplies] (オプションとサプライ品) を順に選択されます。[ドライバ] を選択します。
4. [アクセサリ排紙モード] を手動で構成します。

3 サプライ品、アクセサリ、部品

- [サプライ品、アクセサリ、および部品の注文](#)
- [HP トナーカートリッジ保護サプライ品の設定](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)
- [ステイプルカートリッジの交換](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

サプライ品、アクセサリ、および部品の注文

注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

サプライ品およびアクセサリ

項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
サプライ品			
HP 37Y LaserJet 純正 トナー カートリッジ (超大容量、黒)	特大容量の交換用トナー カートリッジ	37Y	CF237Y
HP 37X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ	37X	CF237X
HP 37A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナー カートリッジ	37A	CF237A
HP 補充用ステイプル カートリッジ	交換用ステイプル カートリッジ	非該当	C5967A
アクセサリ			
1GB メモリ DIMM キット	メモリアップグレードキット	非該当	G6W84A
HP LaserJet 550 枚給紙トレイ	オプションの給紙トレイ	非該当	L0H17A
HP 2,100 枚 HCI フィーダ (スタンド付き)	オプションの大量給紙型フィーダとスタンド	非該当	L0H18A
HP LaserJet 封筒フィーダ	オプションの封筒フィーダの給紙トレイ	非該当	L0H21A
HP ステイプル留めメールボックス	ステイプル留めメールボックス アクセサリ	非該当	L0H20A
HP 内部 USB ポート	サードパーティ製デバイス接続用のオプションの USB ポート	非該当	B5L28A
HP セキュア高性能ハードディスク ドライブ	交換用ハードディスク ドライブ	非該当	B5L29A

項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバ アクセサリ	非該当	J8031A
HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	モバイル デバイスからワイヤレスで印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	非該当	J8030A
HP Trusted Platform Module アクセサリ	自動暗号化アクセサリ	非該当	F5S62A

メンテナンス/ロングライフ消耗品

メンテナンス/LLCキット	部品番号	予測寿命 ¹
HP LaserJet 110v メンテナンス キット	L0H24A	225,000 ページ
HP LaserJet 220v メンテナンス キット	L0H25A	225,000 ページ

¹ HP メンテナンス/ロングライフ消耗品 (LLC) の寿命の仕様は、以下に挙げた LLC 寿命テスト条件に基づいた予測です。通常の使用時の、実際の個々の寿命は、使用状況、環境、用紙、およびその他の要因によって異なります。予測寿命は黙示的な保証ではなく、保証可能でもありません。

LLC 寿命テストの条件

- 印刷範囲： ページ全体に均一に分散した 5%
- 環境： 17 ～ 25°C、30 ～ 70% の相対湿度 (RH)
- メディア サイズ： Letter/A4 (レター)
- メディア重量： 75g/m² の普通紙
- ジョブ サイズ： 4 ページ
- 短辺給紙 (A3) (つまり、リーガル サイズのメディア)

上記の条件よりも寿命が短くなる可能性がある要因：

- レター/A4 よりも幅の狭いメディア (熱による低速化は回転数の増大と同じです)
- 75g/m² よりもより重い用紙 (メディアが厚手になると、プリンタ コンポーネントに生じるストレスが高くなります)
- 4 つのイメージより小さい印刷ジョブ (ジョブが小さくなると、熱サイクル処理と回転数が増加することを意味します)

HP トナー カートリッジ保護サプライ品の設定

- [はじめに](#)
- [カートリッジポリシー機能の有効化または無効化](#)
- [カートリッジ保護機能の有効化または無効化](#)

はじめに

HP カートリッジポリシーとカートリッジ保護を使って、どのカートリッジをプリンタに取り付けるかを制御し、取り付けられたカートリッジを盗難から保護します。これらの機能は、HP FutureSmart バージョン 3 以降で利用可能です。

- **カートリッジポリシー**：この機能は、HP 純正カートリッジのみをプリンタで使用可能にすることにより、偽造トナーカートリッジからプリンタを保護します。HP 純正カートリッジを使うことで、可能な限り最適な印刷品質が保証されます。HP 純正カートリッジではないカートリッジを取り付けた場合、プリンタのコントロールパネルにカートリッジが純正品ではない旨のメッセージが表示され、処理を継続するための方法が説明されます。
- **カートリッジ保護**：この機能は、特定のプリンタまたはプリンタ群にトナーカートリッジを永続的に関連付けます。したがって、他のプリンタではトナーカートリッジを使用できません。カートリッジを保護することで、お客様の投資を保護します。この機能を有効にすると、元のプリンタから承認されていないプリンタに保護されたカートリッジを移動しても、そのプリンタで保護されたカートリッジによる印刷は行われません。プリンタのコントロールパネルにカートリッジが保護されている旨のメッセージが表示され、処理を継続するための方法が説明されます。

⚠ 注意：プリンタに対してカートリッジ保護を有効化すると、以降にプリンタに取り付けるすべてのトナーカートリッジが自動的かつ永続的に保護されます。新しいカートリッジを保護することを避けるために、新しいカートリッジを取り付ける *前*にこの機能を無効にします。

この機能をオフにしても、現在取り付けられているカートリッジの保護はオフになりません。

両機能は、デフォルトでオフです。両機能を有効または無効にするには次の手順に従います。

カートリッジポリシー機能の有効化または無効化

🔑 注記：この機能を有効化または無効化するために、管理者パスワードの入力が必要になることがあります。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を有効化します

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - カートリッジポリシー
3. **HP 正規品** を選択します。

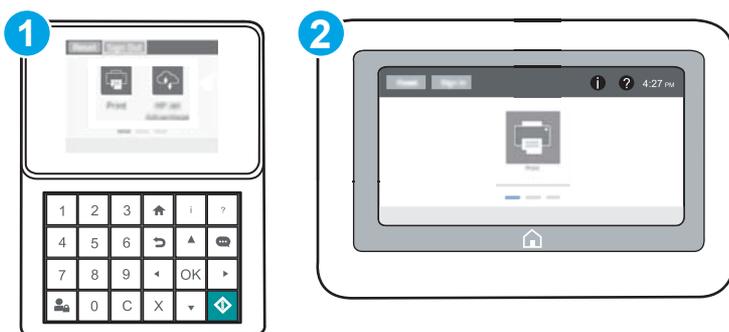
プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を無効化します

🔑 注記：この機能を有効化または無効化するために、管理者パスワードの入力が必要になることがあります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - カートリッジポリシー
3. **オフ** を選択します。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジポリシー機能を有効化します

 **注記**：手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

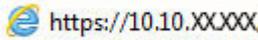


- 1 キーパッドコントロールパネル
- 2 タッチスクリーンコントロールパネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **キーパッドコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

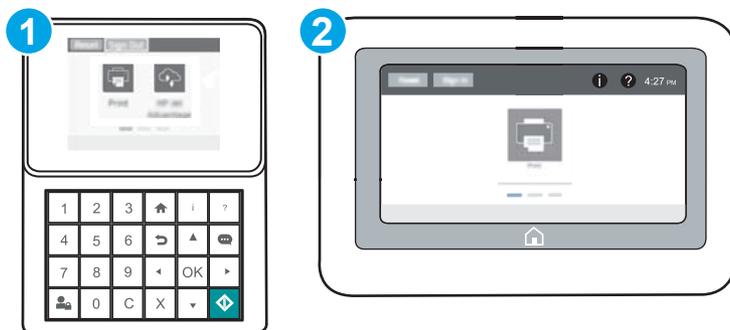
 <https://10.10.XX.XX/>

2. **[印刷]** タブを開きます。

3. 左側のナビゲーションパネルで、**[サプライ品を管理]** をクリックします。
4. [サプライ品の設定] 領域で、**[カートリッジポリシー]** ドロップダウンリストから、**[HP 正規品]** を選択します。
5. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジポリシー機能を無効化します

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

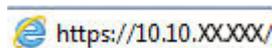


- 1 キーボードコントロールパネル
- 2 タッチスクリーンコントロールパネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **キーボードコントロールパネル：** プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル： プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



2. **[印刷]** タブを開きます。
3. 左側のナビゲーションパネルで、**[サプライ品を管理]** をクリックします。

4. [サプライ品の設定] 領域で、[カートリッジポリシー] ドロップダウン リストから、[オフ] を選択します。
5. 変更を保存するには、[適用] ボタンをクリックします。

カートリッジポリシーのコントロールパネルのエラーメッセージをトラブルシューティングします

エラーメッセージ	説明	推奨される処置
10.OX.30 未承認の <カラー> カートリッジ	このプリンタは、保証付きの HP 純正サプライ品のみを使用するように管理者によって設定されています。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。	<p>カートリッジを純正の HP トナーカートリッジと交換します。</p> <p>HP 純正のサプライ品を購入した確信がある場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスして、トナーカートリッジが HP 純正カートリッジであるかを確認し、HP 純正カートリッジでない場合はその対処方法を参照してください。</p>

カートリッジ保護機能の有効化または無効化

 **注記：** この機能を有効化または無効化するために、管理者パスワードの入力が必要になることがあります。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジ保護機能を有効化します

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - カートリッジ保護
3. **カートリッジの保護** を選択します。
4. プリンタで確認のプロンプトが表示されたら、**続行** を選択して機能を有効化します。

 **注意：** プリンタに対してカートリッジ保護を有効化すると、以降にプリンタに取り付けるすべてのトナーカートリッジが自動的かつ永続的に保護されます。新しいカートリッジを保護することを避けるために、新しいカートリッジを取り付ける *前* にこの機能を無効にします。

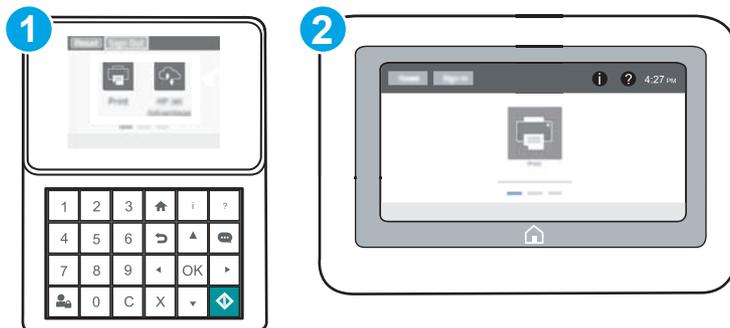
この機能をオフにしても、現在取り付けられているカートリッジの保護はオフになりません。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジ保護機能を無効化します

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - カートリッジ保護
3. **オフ** を選択します。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ保護機能を有効化します

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



- 1 キーパッド コントロール パネル
- 2 タッチスクリーン コントロール パネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **キーパッド コントロール パネル：**プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押します。

タッチスクリーン コントロール パネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

 <https://10.10.XX.XXX/>

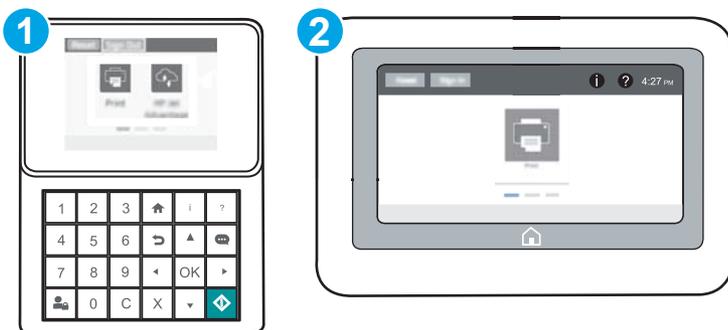
2. **[印刷]** タブを開きます。
3. 左側のナビゲーション パネルで、**[サプライ品を管理]** をクリックします。
4. [サプライ品の設定] 領域で、**[カートリッジ保護]** ドロップダウンリストから、**[カートリッジを保護]** を選択します。
5. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

△ 注意：プリンタに対してカートリッジ保護を有効化すると、以降にプリンタに取り付けるすべてのトナーカートリッジが自動的に永続的に保護されます。新しいカートリッジを保護することを避けるために、新しいカートリッジを取り付ける前にこの機能を無効にします。

この機能をオフにしても、現在取り付けられているカートリッジの保護はオフになりません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ保護機能を無効化します

📖 注記：手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



- 1 キーパッドコントロールパネル
- 2 タッチスクリーンコントロールパネル

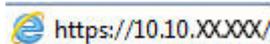
1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- キーパッドコントロールパネル：**プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

📖 注記：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。



2. **[印刷]** タブを開きます。
3. 左側のナビゲーションパネルで、**[サプライ品を管理]** をクリックします。

4. [サプライ品の設定] 領域で、[カートリッジ保護] ドロップダウンリストから、[オフ] を選択します。
5. 変更を保存するには、[適用] ボタンをクリックします。

カートリッジ保護のコントロールパネルのエラーメッセージをトラブルシューティングします

エラーメッセージ	説明	推奨される処置
10.0X.57 保護 <カラー> カートリッジ	<p>このカートリッジは、最初に HP カートリッジ保護機能で保護したプリンタまたはプリンタ群でのみ使用できます。</p> <p>カートリッジ保護機能によって管理者は、1 台のプリンタまたはプリンタ群でのみカートリッジが動作するように制限できます。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。</p>	カートリッジを新しいトナーカートリッジと交換します。

トナー カートリッジの交換

トナー カートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。この時点でトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご検討ください。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナー カートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナー カートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

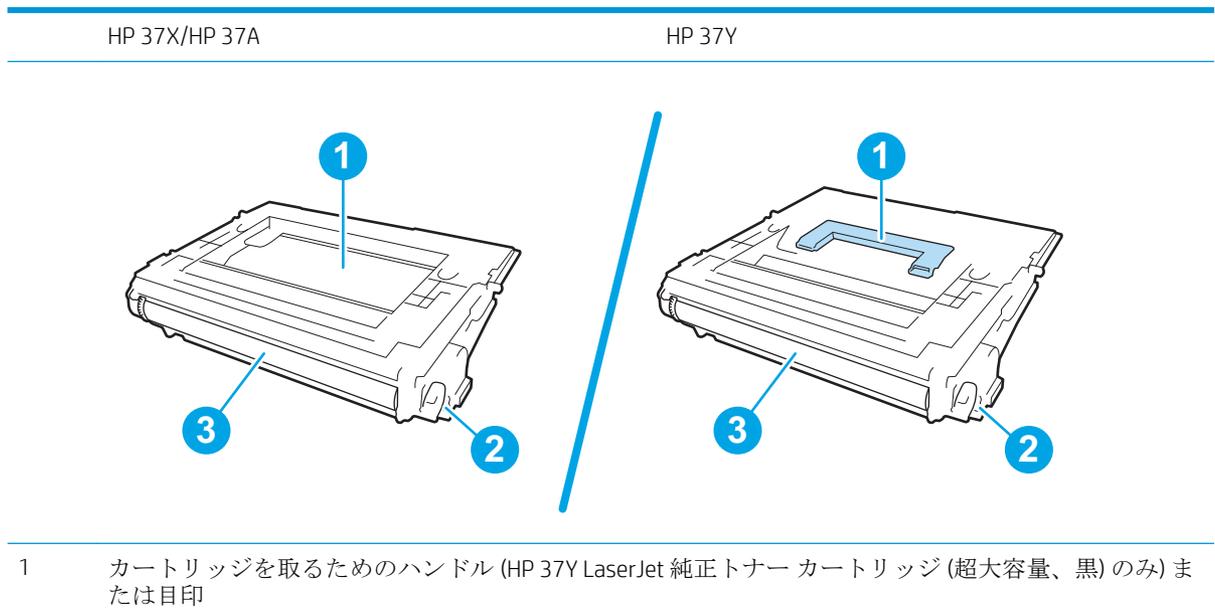
表 3-1 トナー カートリッジ情報

項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP 37Y LaserJet 純正トナー カートリッジ (超大容量、黒)	特大容量の交換用トナー カートリッジ	37Y	CF237Y
HP 37X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ	37X	CF237X
HP 37A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナー カートリッジ	37A	CF237A

トナー カートリッジは、使用直前までパッケージから出さないでください。

⚠ 注意： 損傷を防ぐため、トナー カートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナー カートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージング ドラムを覆ってください。

次の図は、トナー カートリッジ コンポーネントを示しています。



2 メモリ チップ

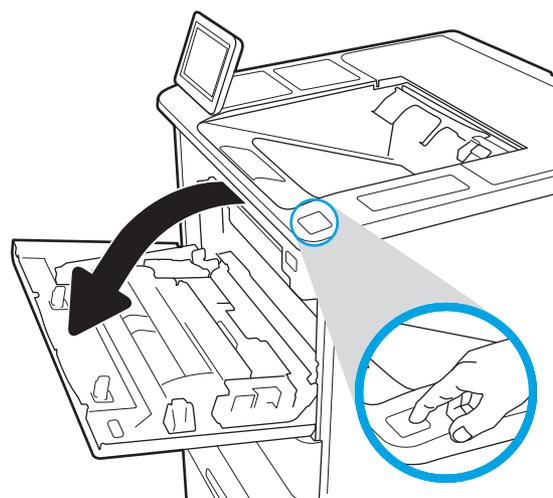
3 イメージング ドラム

注意：イメージング ドラムには触れないでください。この面に指紋が付着すると、印刷品質が低下するおそれがあります。

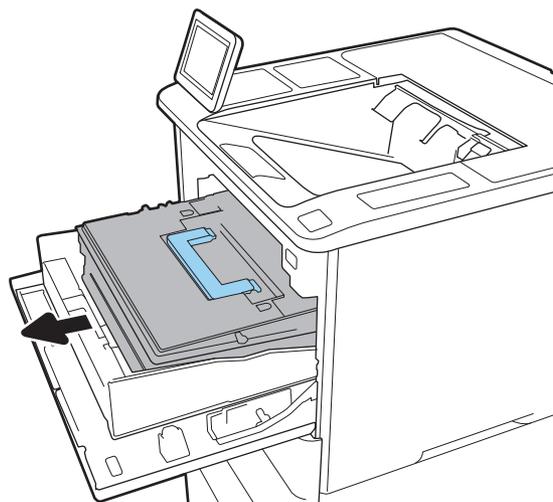
注意：トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

注記：使用済みトナー カートリッジのリサイクルの詳細は、トナー カートリッジの箱に記載されています。

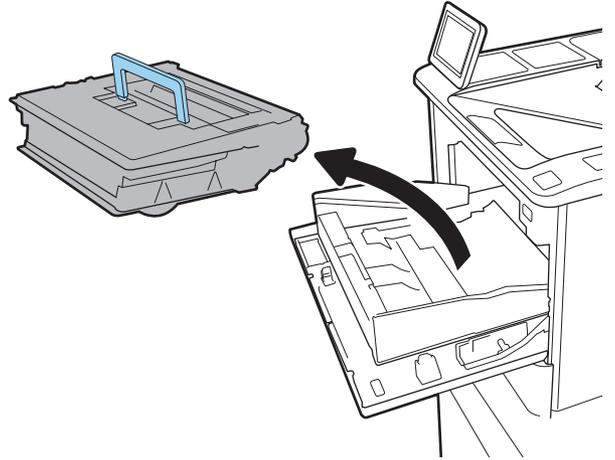
1. カートリッジ ドアのリリース ボタンを押し、ドアを開きます。



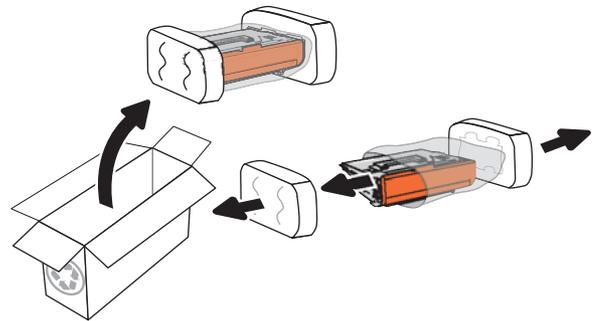
2. カートリッジの引き出しを開けます。



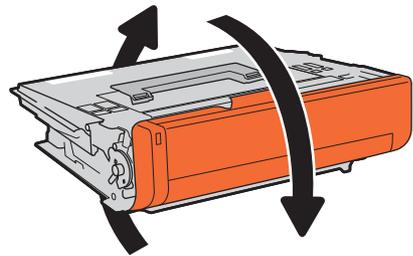
3. トナーカートリッジに付いているハンドルまたは目印をつかみ、引き上げて、取り外します。



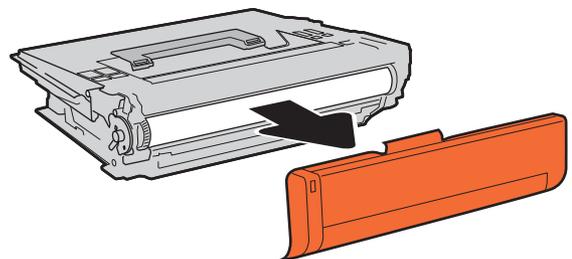
4. 保護用の袋から新しいトナーカートリッジを取り出します。



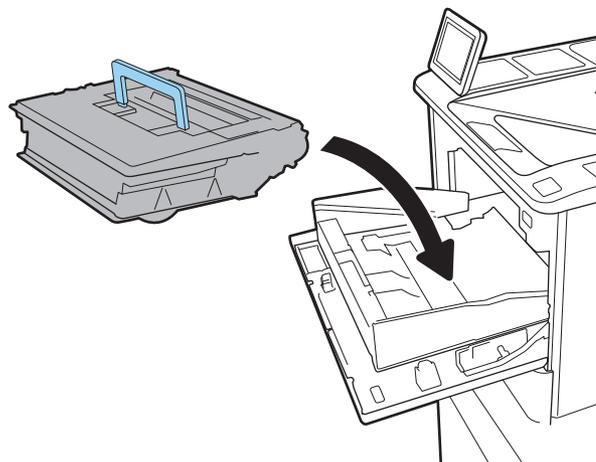
5. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回振ります。



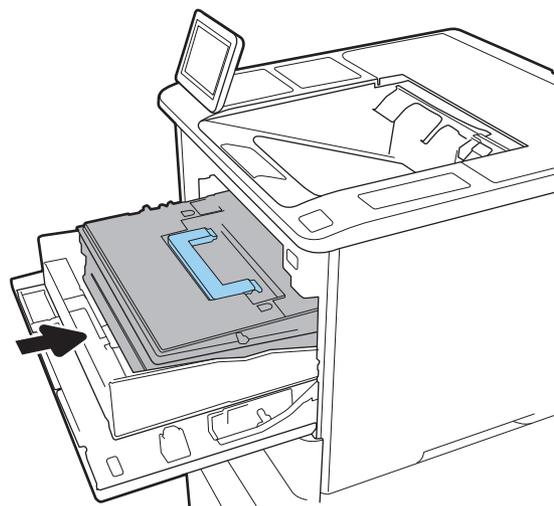
6. 搬送用カバーを取り外します。



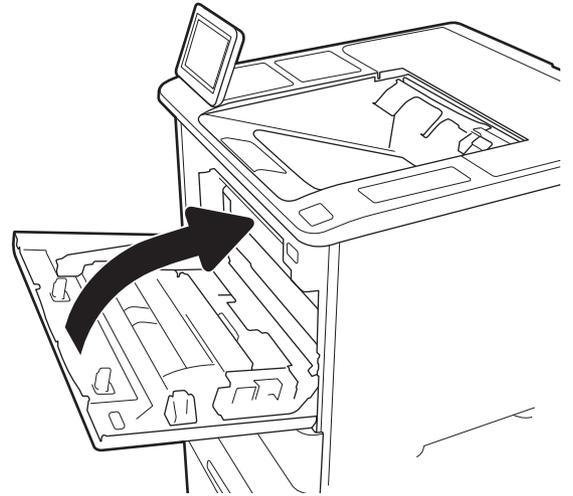
7. トナーカートリッジをその引き出しの中に入れます。



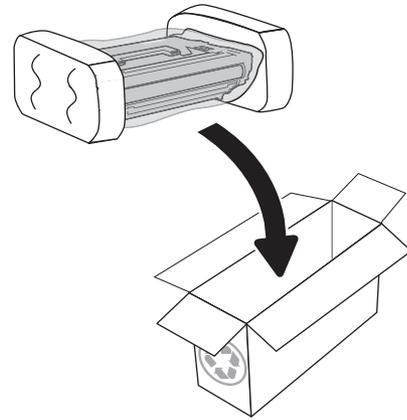
8. トナーカートリッジの引き出しを閉じます。



9. カートリッジドアを閉めます。

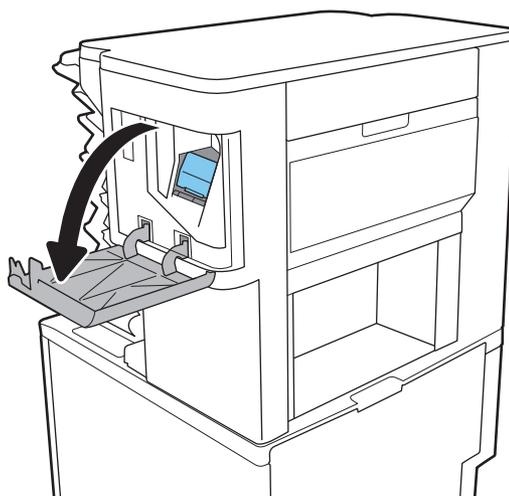


10. 使用済みのトナーカートリッジを、新しいカートリッジが梱包されていた箱に梱包します。支払い済み発送ラベルを箱に貼り付け、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返却します。

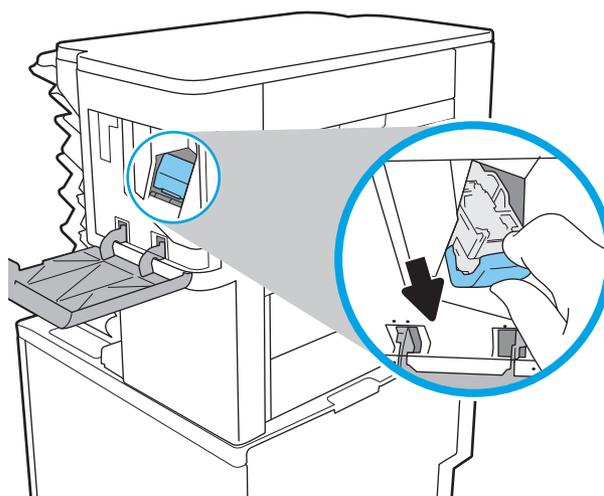


ステイプルカートリッジの交換

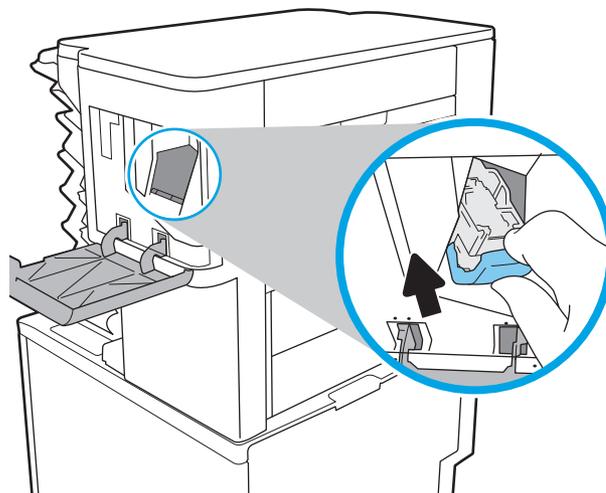
1. ステイプラのドアを開きます。



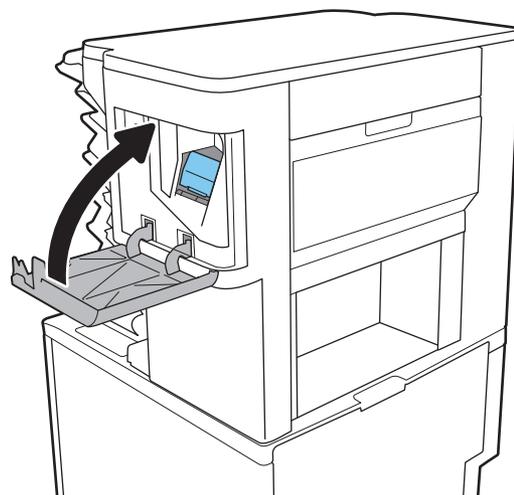
2. ステイプルカートリッジのカラーつまみを引き上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。



3. 新しいステイプルカートリッジをステイプラーに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまでカラーハンドルを押します。



4. ステイプラーのドアを閉じます。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [いんさつたすく \(OS X\)](#)
- [プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

印刷タスク (Windows)

印刷する方法 (Windows)

次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

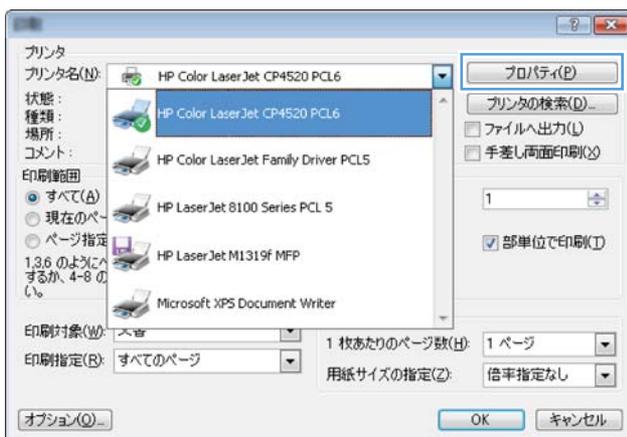
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

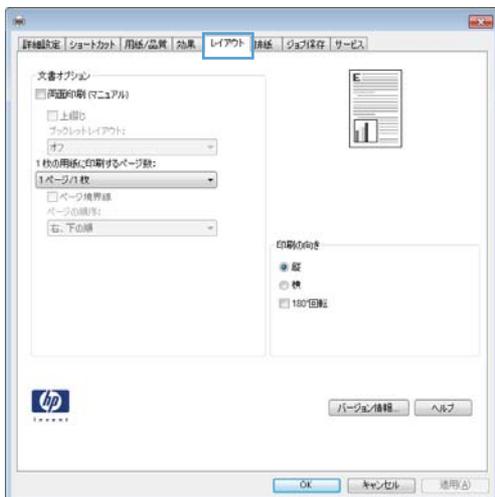
 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。

 **注記** : ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。



3. プrint ドライバのタブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。



4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。印刷する部数をこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされているプリンタでこの手順を実行します。プリンタに自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷 (手差し)]** を選択し、**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックしてジョブの 1 ページ目を印刷します。
6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
4. **[1 枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウンから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. 適切な **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** オプションを選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙タイプ]** ドロップダウンから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類 :]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** をクリックします。
8. **[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。**[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

9. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
10. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
11. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

いんさつたすく (OS X)

印刷方法 (OS X)

次の手順では、OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [印刷] ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (OS X)

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [両面印刷] ドロップダウンリストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (OS X)

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[手動両面印刷] メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。

7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

用紙タイプの選択 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [メディアと品質] または [用紙/品質] オプションから選択します。

 **注記:** このリストには、使用可能なオプションのマスタセットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- [メディアタイプ]: 印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
 - [印刷品質]: 印刷ジョブの解像度を選択します。
 - [全幅印刷]: 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
 - [エコノモード]: 文書のドラフトを印刷するときにトナーを節約するには、このオプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

はじめに

以下の情報は、プリンタに保存されている文書を作成および印刷する手順について説明するものです。これらのジョブは、後で印刷することもプライベート印刷することもできます。

- [保存ジョブの作成 \(Windows の場合\)](#)
- [保存ジョブの作成 \(OS X の場合\)](#)
- [保存ジョブの印刷](#)
- [保存したジョブの削除](#)
- [ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報](#)

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

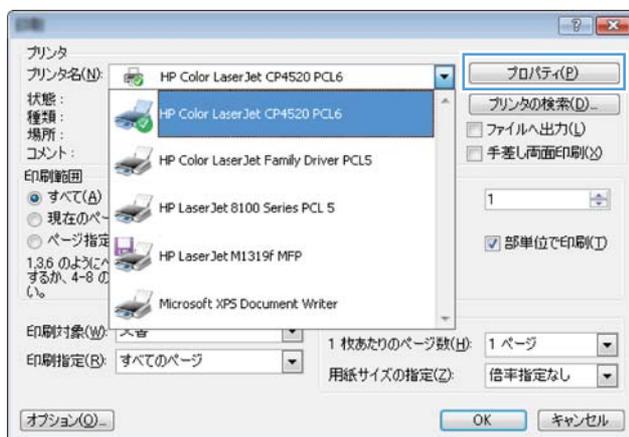
プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記:** Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションにアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。



3. [ジョブ保存] タブをクリックします。



4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

- **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
- **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. [OK] ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。[印刷] ダイアログボックスで、[印刷] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

7. ジョブの印刷方法については、「保存ジョブの印刷」を参照してください。

保存ジョブの作成 (OS X の場合)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。
4. **[モード]** ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力します。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
 - **[クイック コピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

 - **[ジョブ名と 1～99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順3で **[保存ジョブ]** または **[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷用の PIN を使用]** フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN 番号の入力を求められます。
7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択します。
2. **ジョブ保存から印刷** を選択します。
3. **選択** を選択し、ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
5. 部数を調整するには、画面の左下隅にある **[部数]** フィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
6. スタート  ボタンを押して、**印刷** をタッチして、ジョブを印刷します。

保存したジョブの削除

新しいジョブをプリンタのメモリに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。プリンタに保存できるジョブ数を変更するには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **印刷**
 - **保存ジョブの管理**
 - **一時的なジョブ保存制限**
3. キーパッドを使用して、プリンタで保存するジョブ数を入力します。
4. **OK** ボタンを押すか、**完了** をタッチして設定を保存します。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択します。
2. **ジョブ保存から印刷** を選択します。
3. **選択** を選択し、ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
5. **ゴミ箱**  ボタンを押すかタッチして、ジョブを削除します。

ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント(PCなど)のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報がHPの印刷およびイメージングデバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブアカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります(ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス(ディスクドライブなど)にジョブとともに格納されることもあります。

モバイル印刷

はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイル デバイスから HP プリンタへの印刷が簡単に実行できる複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

 **注記：**すべてのモバイル印刷および ePrint 機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- [ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)
- [Android 内蔵印刷](#)

ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷

対応する HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アクセサリ搭載の HP プリンタでは、ワイヤレスダイレクト印刷および NFC (Near Field Communication) 印刷を利用することができます。このアクセサリは、HP LaserJet プリンタ用のハードウェアインテグレーションポケット (HIP) を含むオプションとして提供されています。

ワイヤレスダイレクト印刷および NFC 印刷を使用すると、ワイヤレスルーターを使用せずに、Wi-fi 対応 (モバイル) デバイスを直接プリンタにワイヤレスネットワーク接続できます。

このモバイルウォークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。

ワイヤレスダイレクト印刷を使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint アプリまたは HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵プリントソリューションを使用する Android モバイルデバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC デバイスと Mac デバイス

ワイヤレス印刷の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスしてください。

NFC およびワイヤレスダイレクト印刷機能はプリンタのコントロールパネルから有効/無効を切り替えることができます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。

- ネットワーキング
- ワイヤレスダイレクト
- ステータス

3. オンを選択して、OKを選択し、ワイヤレス印刷を有効にします。

 **注記:** 複数の同一プリンタモデルが設置されている環境では、HP ワイヤレスダイレクト印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有のワイヤレスダイレクト名を指定すると便利です。情報  アイコンを選択して、ネットワーク  アイコンまたはワイヤレス  アイコンを選択すると、ワイヤレスネットワーク名 (ワイヤレス、WiFi Direct など) が、情報画面に表示されます。

プリンタのワイヤレスダイレクト名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ネットワーキング
 - ワイヤレスダイレクト
 - ワイヤレスダイレクト名
3. キーパッドを使用して、ワイヤレスダイレクト名テキストフィールドの名前を変更します。OKを選択します。

HP ePrint (電子メール使用)

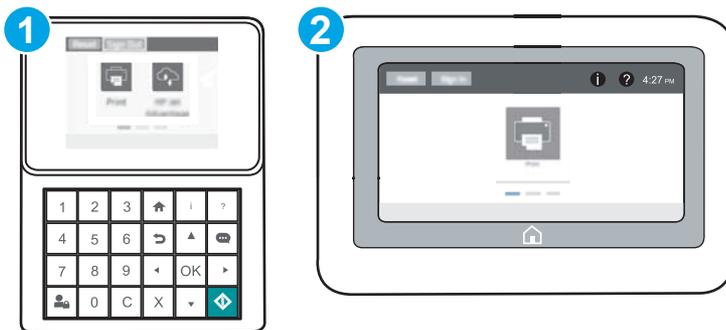
HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレスネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、プリンタを HP Connected に登録する必要があります。

以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP に接続してプリンタを登録します。

 **注記:** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



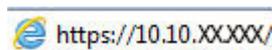
1	キーボードコントロールパネル
2	タッチスクリーンコントロールパネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **キーボードコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押しします。EWS が開きます。



 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [HP Web サービス] タブをクリックします。

3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記**：Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. www.hpconnected.com にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows**: ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **OS X**: ソフトウェアのインストール後、**[ファイル]**、**[印刷]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下) の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。

Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows と OS X はどちらも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と OS X はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、www.hp.com/go/eprintsoftware にアクセスしてください。

 **注記** : Windows では、HP ePrint ソフトウェアのプリント ドライバの名前は、HP ePrint + JetAdvantage です。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは、OS X の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリント ドライバではありません。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS、および OS X 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

 **注記** : USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

プリンタが Android デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。

印刷ソリューションは、多くのバージョンのオペレーティング システムに内蔵されています。

 **注記** : デバイスで印刷が使用できない場合、[Google Play > Android アプリケーション](#) に進んで、HP のプリント サービス プラグインをインストールします。

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

USB ポートからの印刷

はじめに

このプリンタはイーザー アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずすばやくファイルを印刷できます。コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。対応するファイルタイプ：

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

USB ポートを有効化して印刷

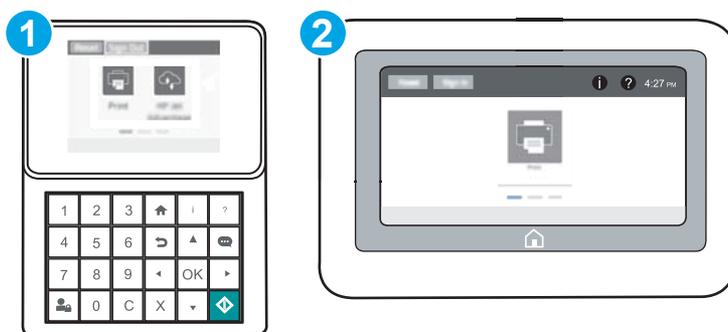
USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。

方法 1: プリンタのコントロールパネルメニューから USB ポートを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - USB 設定
 - USB ドライブからの印刷設定
 - USB ドライブからの印刷の有効化
3. **有効化** オプションを選択します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



- 1 キーパッド コントロール パネル
- 2 タッチスクリーン コントロール パネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **キーパッドコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押しします。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[コピー/印刷]** タブを開きます。
3. 画面の左側で、**[USB から取得] のセットアップ** をクリックします。
4. **[USB から取得] の有効化** チェック ボックスを選択します。
5. **[適用]** をクリックします。

USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記**：ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタのカバーはフリップ式です。それ以外のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択します。
3. **USB ドライブから印刷** を選択します。
4. **選択** を選択し、印刷する文書の名前を選択します。**選択** を選択します。

 **注記**：文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。
5. 部数を調整するには、画面の左下隅にある **[部数]** フィールドをタッチします。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
6. スタート  ボタンを押すか、**印刷** にタッチして、文書を印刷します。

5 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) の高度な設定](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [省エネ設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

- [はじめに](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバの機能](#)

はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルメニューの構成の表示と変更
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

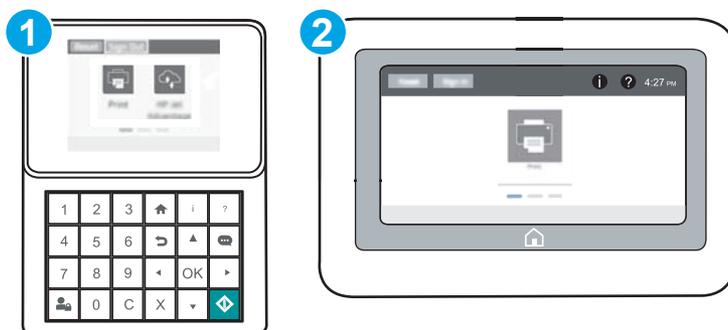
HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースのプリンタ接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

 **注記：** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

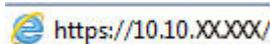


- 1 キーパッド コントロール パネル
- 2 タッチスクリーン コントロール パネル

1. **キーボードコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

Windows® 7

- Internet Explorer (バージョン 8.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

Windows® 8 以降

- Internet Explorer (バージョン 9.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

OS X

- Safari (バージョン 5.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)

Linux

- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

HP 内蔵 Web サーバーの機能

- [情報 タブ](#)
- [一般 タブ](#)
- [印刷 タブ](#)
- [トラブルシューティング タブ](#)

- [セキュリティタブ](#)
- [HP Web サービス タブ](#)
- [Networking \(ネットワーク\) タブ](#)
- [その他のリンク のリスト](#)

[情報] タブ

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 [設定の変更] リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 [HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、 [一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷または表示する項目を1つ以上選択してください。
[オープンソースライセンス]	プリンタで使用できるオープンソースソフトウェアプログラムのライセンスの概要を示します。

[一般] タブ

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
[コントロールパネル管理メニュー]	コントロールパネルの 管理 メニューのメニュー構造を表示します。 注記: この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバには、 管理 メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[全般的な設定]	プリンタの紙詰まりからの復帰方法と、プリンタのコントロールパネルから開始されるコピー ジョブを印刷ジョブより優先するか設定します。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページのフッター領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリント カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[日付/時刻の設定]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。 プリンタをスリープ モードから復帰させる操作を設定します。
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザー データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタの機能を拡張または変更するためのサードパーティ製のソフトウェアをインストールします。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[クォータ サービスと統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

[印刷] タブ

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[USB ドライブからの印刷設定]	コントロールパネルの USB ドライブから印刷 メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[デフォルト印刷オプション]	印刷ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[用紙の種類の調節]	特定の用紙の種類を使用すると印刷品質に問題がある場合、出荷時のデフォルトモード設定を無視します。
[カラー印刷の制限] (カラー プリンタのみ)	カラー印刷を許可または制限します。 個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ (続き)

メニュー	説明
[PCL および PostScript の設定]	すべての印刷ジョブの PCL および PostScript の設定を調整します。
[印刷品質]	次の印刷品質設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> • 全般的な印刷品質の設定 • デフォルトのカラー設定 • デフォルトのイメージ レジストレーション設定 • 自動感知動作 • デフォルトの用紙の種類 • デフォルトの最適化設定
[サプライ品の管理]	サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を設定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[トラブルシューティング] タブ

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[Online Help]	印刷の問題をトラブルシューティングできるクラウドベースの HP オンライン ヘルプへのリンク。
[診断データの取得]	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。	
[校正/クリーニング] (カラー プリンタのみ)	自動クリーニング機能の有効化、クリーニング ページを作成して印刷、プリンタを迅速に校正するオプションの選択を行うことができます。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。

[セキュリティ] タブ

表 5-5 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none">● プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。● P/L コマンドを処理するための P/L パスワードを設定します。● ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。● コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。● すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アカウント ポリシー]	管理者アカウントの設定を有効にします。
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハード ドライブを設定および管理します。 プリンタのハード ドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフ テスト]	セキュリティ機能が、目的のシステム パラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
[HP JetAdvantage]	プリンタの機能を拡張するソリューションにアクセスします。

[Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーク] タブでは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
設定	
[ワイヤレス ダイレクト]	内蔵のワイヤレス ダイレクト印刷機能を搭載したプリンタ、またはワイヤレス アクセサリが取り付けられているプリンタで、ワイヤレス ダイレクト設定を指定します。 注記 ：使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバ モデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 注記 ：使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバ モデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリント サーバ モデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリント サーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリント サーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
Google クラウド プリント	
[セットアップ]	Google クラウド プリントのオプションを設定します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	プロキシ設定を構成します。
セキュリティ	
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。 セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。 注記 ：HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ (続き)

メニュー	説明
[許可]	<p>本プリンタの設定管理および使用を制御します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。 • HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。 • アクセス制御リスト (ACL) を通して本プリンタへのホストアクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。
[安全な通信]	<p>セキュリティ設定を構成します。</p>
[管理 プロトコル]	<p>本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。 • SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。 • 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確保されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。
[[802.1X Authentication]]	<p>ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。</p> <p>注意： 802.1X 認証設定を変更すると、プリンタの接続が失われることがあります。再接続するには、プリント サーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。</p>
[IPsec/ファイアウォール]	<p>ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します。</p>
[通知エージェント]	<p>HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。</p>
診断	
[ネットワーク統計]	<p>HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。</p>
[プロトコル情報]	<p>プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。</p>
[設定ページ]	<p>ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。</p>

[その他のリンク] のリスト

 **注記：** [一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、HP 内蔵 Web サーバのフッターにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 5-8 HP 内蔵 Web サーバ [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[製品のサポート]	プリンタのサポートサイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例：トナーカートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、問題の解決方法を検索します。

IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

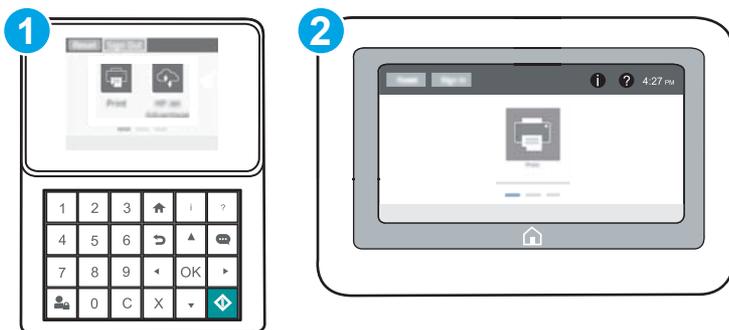
プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

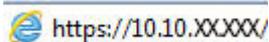


- 1 キーパッドコントロールパネル
- 2 タッチスクリーンコントロールパネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **キーパッドコントロールパネル：**プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット アイコンメニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX/

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

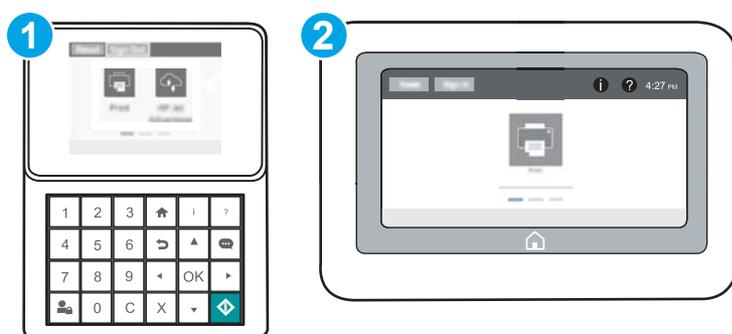
2. **[ネットワーク]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるようネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

 **注記：** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



- 1 キーパッド コントロールパネル
2 タッチスクリーン コントロールパネル

- a. **キーパッド コントロールパネル：** プリンタのコントロールパネルで、 ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押します。

タッチスクリーン コントロールパネル： プリンタのコントロールパネルで、 ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
 3. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別できるよう、この名前を変更できます。
-  **注記** : このページの他のフィールドへの入力は省略可能です。
4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ネットワーキング
 - イーサネット
 - TCP/IP
 - IPV 4 設定
 - 設定方法
3. **手動** オプションを選択し、**保存** ボタンを選択します。
4. **手動設定** メニューを開きます。
5. **IP アドレス**、**サブネットマスク** または **デフォルトゲートウェイ** オプションを選択します。
6. 数字キーボードを使用して、フィールドに正しい数字を入力し **OK** ボタンを押すかタッチします。
このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、**保存** ボタンを押します。

コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。

- ネットワーキング
 - イーサネット
 - TCP/IP
 - IPV6 設定
3. 有効化 を選択し、次に オン を選択します。
 4. アドレスを設定するには、アドレス メニューを開いてから、フィールドをタッチしてキーボードを開きます。
 5. 数字キーボードを使用して、フィールドに正しい数字を入力し OK ボタンを押すかタッチします。
 6. 保存 を選択します。

リンク速度と二重通信設定

 **注記:** この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリントサーバのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記:** プリンタの設定は、ネットワークデバイス (ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ) の設定と一致している必要があります。

 **注記:** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定 メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ネットワーキング
 - イーサネット
 - リンク速度
3. 以下のオプションから 1つ選択してください。
 - 自動: 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
 - 10T Half: 10Mbps、ハーフ二重
 - 10T Full: 10Mbps、フル二重
 - 10T Auto: 10Mbps、自動二重
 - 100TX Half: 100Mbps、ハーフ二重
 - 100TX Full: 100Mbps、フル二重

- 100TX Auto: 100Mbps、自動二重
 - 1000T Full: 1000Mbps、フル二重
4. 保存 を選択します。プリンタの電源を入れ直します。

プリンタのセキュリティ機能

はじめに

プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

- [セキュリティ ステートメント](#)
- [IP セキュリティ](#)
- [管理者パスワードの割り当て](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク](#)
- [フォーマッタのロック](#)

セキュリティ ステートメント

このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

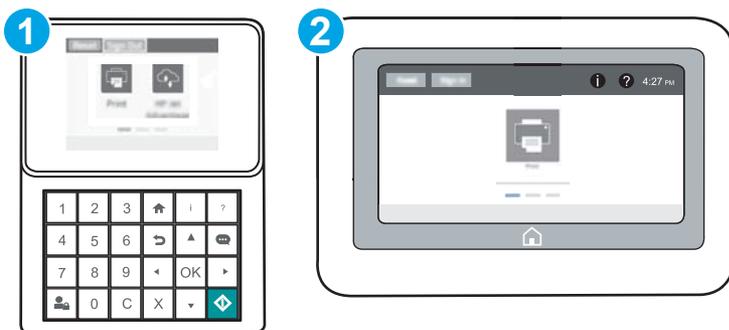
ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリント サーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで **[ネットワーク]** タブを使用して、IPsec を設定できます。

管理者パスワードの割り当て

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

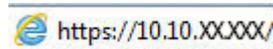


1	キーボード コントロール パネル
2	タッチスクリーン コントロール パネル

- a. **キーボード コントロール パネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーン コントロール パネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押しします。EWS が開きます。



-  **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

- [セキュリティ]** タブをクリックします。
- [一般セキュリティ]** メニューを開きます。
- [ローカル管理者パスワードを設定]** 領域で、**[ユーザー名]** フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
- [新しいパスワード]** フィールドにパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** フィールドにパスワードを再度入力します。

-  **注記**：現在のパスワードを変更する際は、最初に **[古いパスワード]** フィールドに現在のパスワードを入力します。

- [適用]** をクリックします。

-  **注記**：パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。管理者パスワードは、復元することはできません。管理者パスワードを紛失するか忘れた場合、完全にプリンタをリセットする方法については、support.hp.com にお問い合わせください。

コントロールパネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとすると、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. キーパッドコントロールパネル：サインイン  ボタンを押します。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、サインイン を選択します。

2. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記：**プリンタのセキュリティを維持するには、プリンタ使用後にサインアウト  ボタンを押すかタッチします。

暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

フォーマットのロック

フォーマットには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマットをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマットから外れるのを防ぐことができます。

省エネ設定

はじめに

- [EconoMode での印刷](#)
- [スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。](#)

EconoMode での印刷

このプリンタには、ドラフト段階の文書の印刷に適した EconoMode オプションが搭載されています。EconoMode を使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。EconoMode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。

 **注記:** プリント ドライバがこのオプションに対応していない場合は、プリンタのコントロールパネルを使用して設定します。

プリント ドライバから EconoMode を設定する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[EconoMode]** チェック ボックスをオンにしてこの機能を有効にし、**[OK]** をクリックします。

プリンタのコントロールパネルから EconoMode を設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [コピー/印刷](#) または [印刷](#)
 - [デフォルト印刷オプション](#)
 - [エコノモード](#)
3. この機能の無効/有効を切り替えるには、**オン/オフ** を選択します。

スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。

スリープ設定は、プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響します。

プリンタのスリープモード時の消費電力を1ワット以下に設定するには、**[アイドル状態後スリープ]** と **[スリープ後自動オフ]** 設定の両方に時間を入力します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **エネルギー設定**
 - **スリープ設定**
3. 製品がスリープモードに入る前にどのくらいの時間 (分) アイドル状態であるかを指定するには、**アイドル状態後スリープ** を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記** : デフォルトのスリープモード時間は、0分です。ゼロ (0) の場合、プリンタは1分未満でスリープ状態になります。

4. 一定時間のスリープ後にさらに深い省電力モードに入るには、**スリープ後自動オフ** を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記** : デフォルトでは、プリンタはUSBおよびWi-Fi以外のどのようなアクティビティに対しても自動オフから復帰します。ただし、電源ボタンのみで復帰するように設定できます。

5. **完了** を選択して設定を保存します。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例 : プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP では、プリンタ ファームウェアの機能を定期的に更新しています。プリンタ ファームウェアをアップデートすると、最新機能を利用できます。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。次に [ドライバ & ソフトウェア] をクリックします。

6 問題の解決

- [カスタマ サポート](#)
- [コントロールパネルのヘルプ システム](#)
- [出荷時の設定の復元](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [画像の不具合の一覧](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

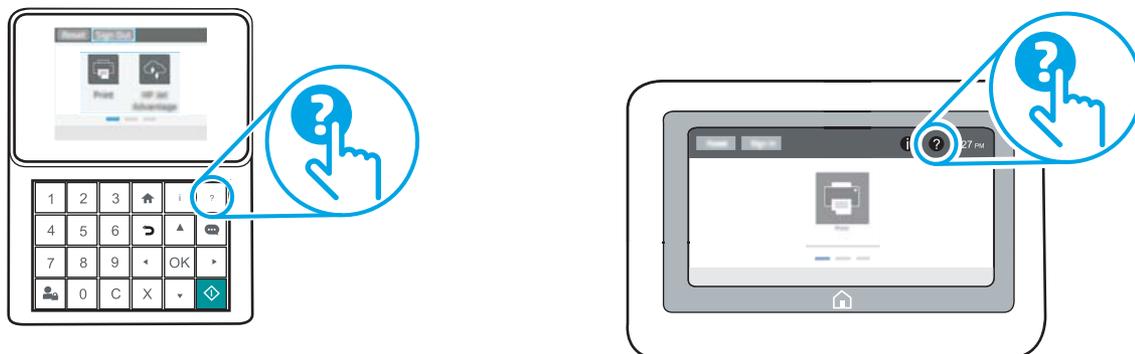
- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは support.hp.com をご覧ください。
プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	
24 時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	www.hp.com/support/ijM607 , www.hp.com/support/ijM608 , or www.hp.com/support/ijM609
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack
プリンタの登録	www.register.hp.com

コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプ  ボタンをタッチします。



一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題について説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

出荷時の設定の復元

はじめに

プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

 **注記:** 出荷時の設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が出荷時のデフォルトに設定されます。ただし、言語、日付、時刻、一部のネットワーク設定など、一部の設定は変更できません。

方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に復元する

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。

2. 以下のメニューを開きます。

- 全般
- 出荷時の設定に戻す

3. **リセット** を選択します。

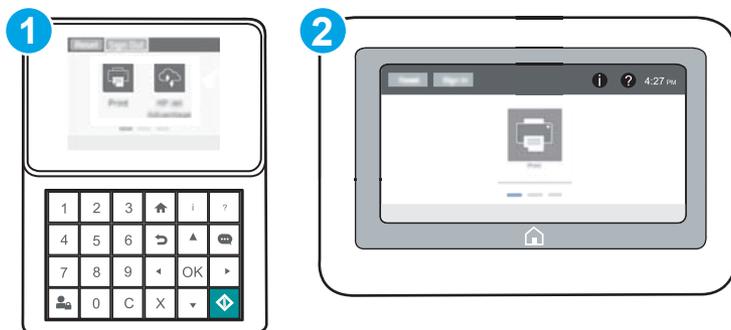
リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。

4. **リセット** を選択して、処理を完了します。

 **注記:** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に復元する (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

 **注記:** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



- 1 キーパッド コントロール パネル
- 2 タッチスクリーン コントロール パネル

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **キーパッドコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押しします。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
3. 画面左側で、**[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。
4. **[リセット]** ボタンをクリックします。

 **注記**：リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか：トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジ残量が非常にわずか：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定**メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - [非常にわずか]時の動作
 - 黒カートリッジ または カラーカートリッジ
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止**オプションを選択します。
 - カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求**オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
 - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか**の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続**オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。

サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文

www.hp.com/go/suresupply

サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-1 トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク

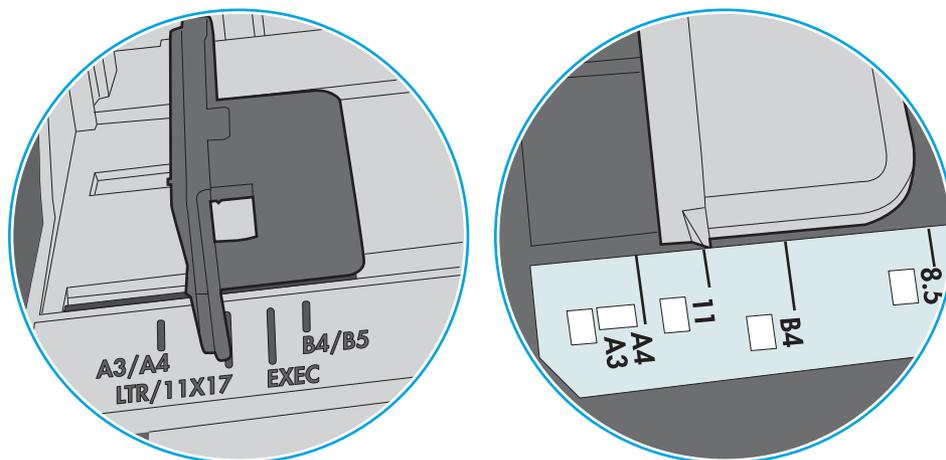
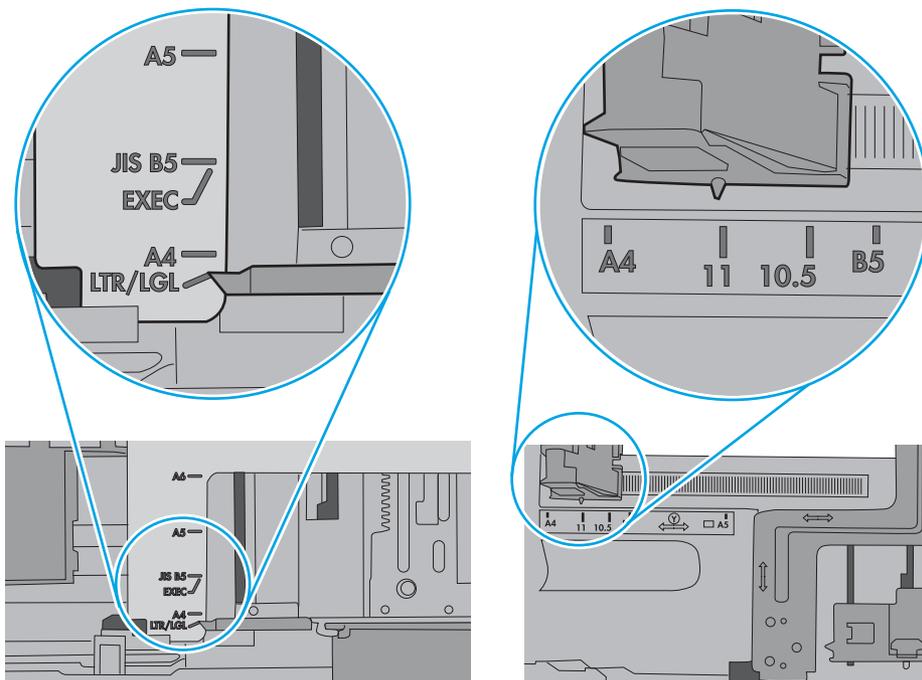


図 6-2 カセット トレイのサイズマーク

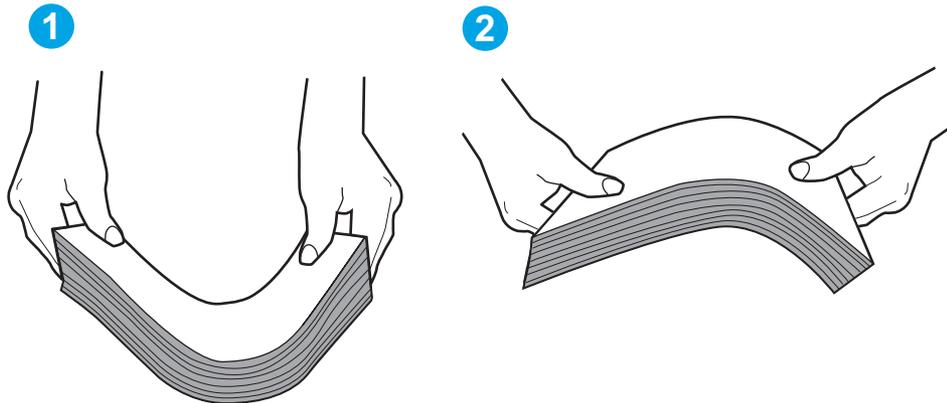


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-3 用紙束の曲げ方

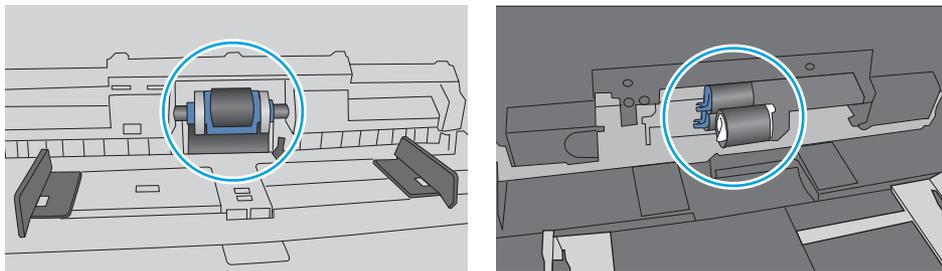


6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

⚠ 注意: プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 6-4 トレイ 1 または汎用トレイのローラーの場所



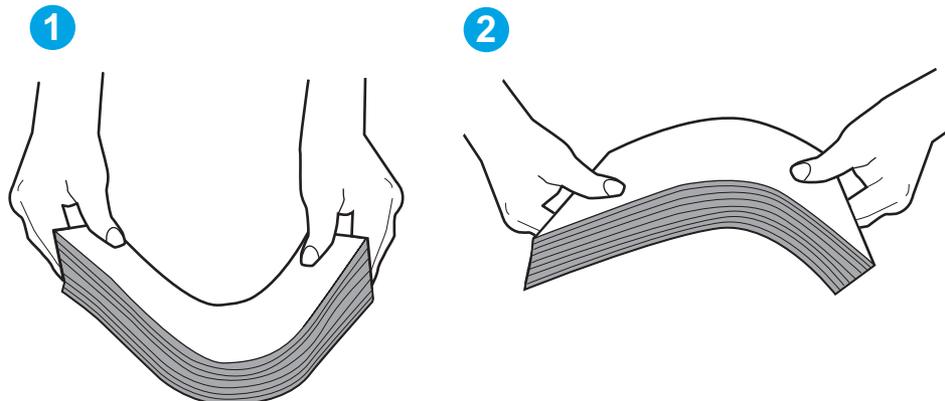
複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。

 **注記:** 用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5～10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどの HP プリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 6-6 積載制限マーク

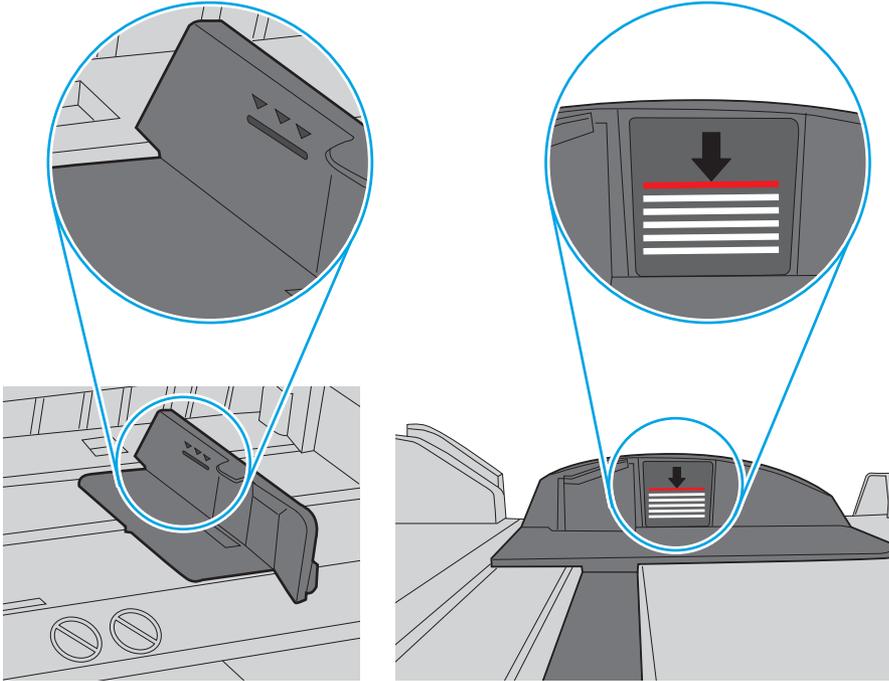
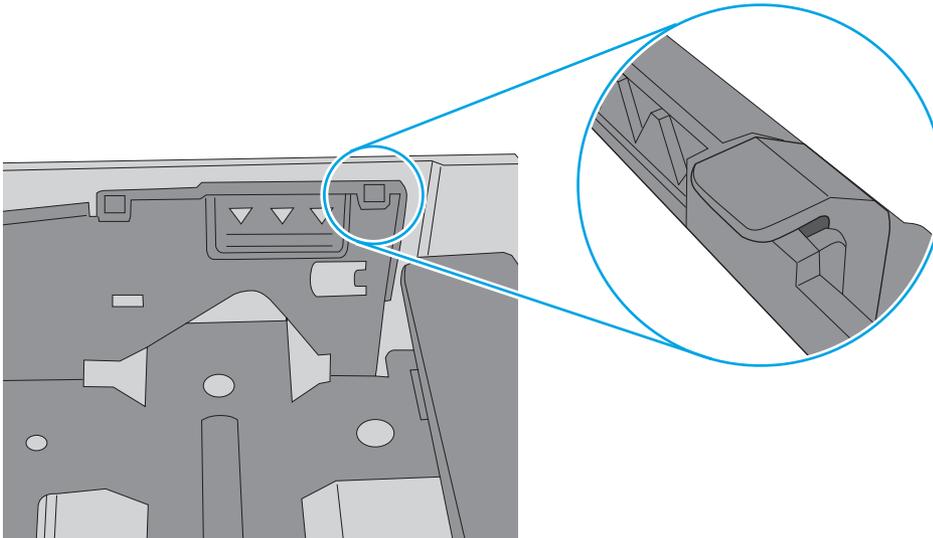


図 6-7 用紙束用のつまみ



6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-8 トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク

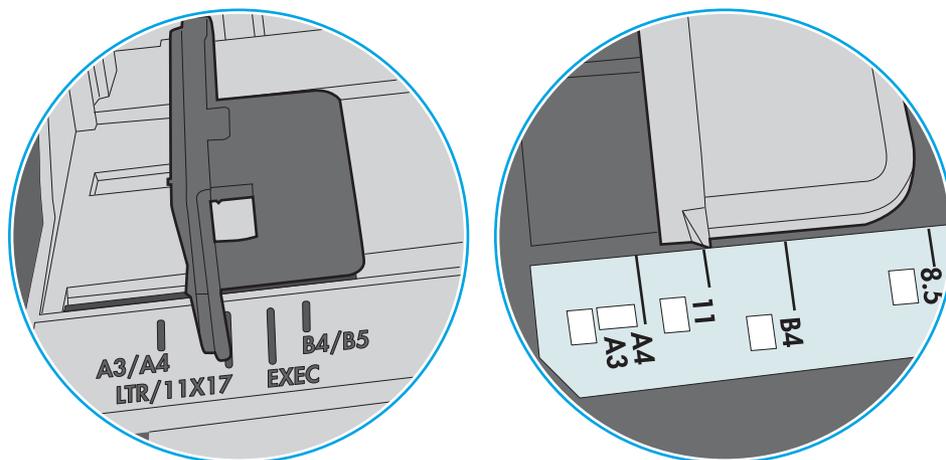
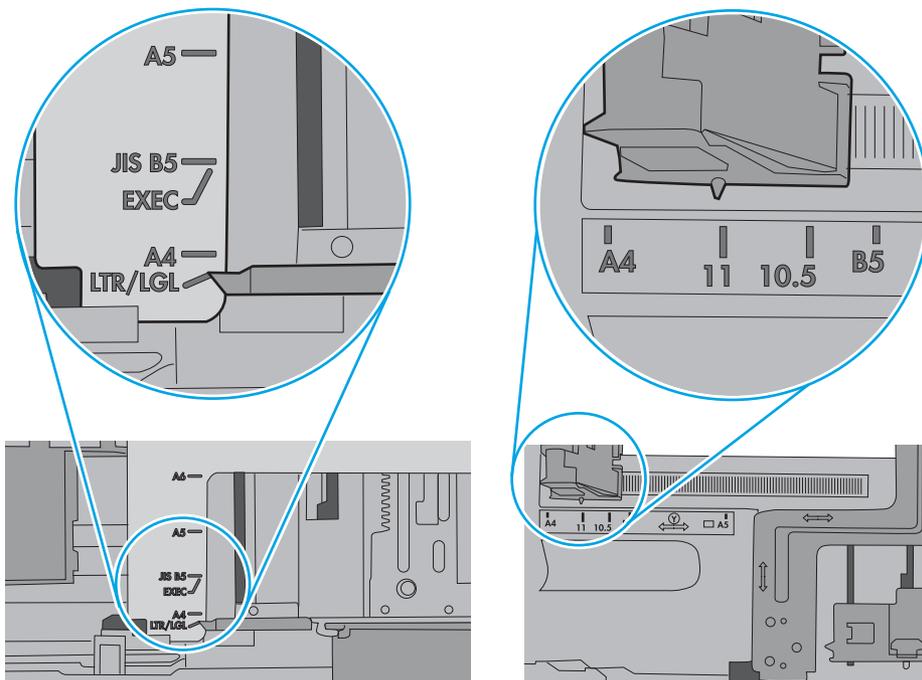


図 6-9 カセット トレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

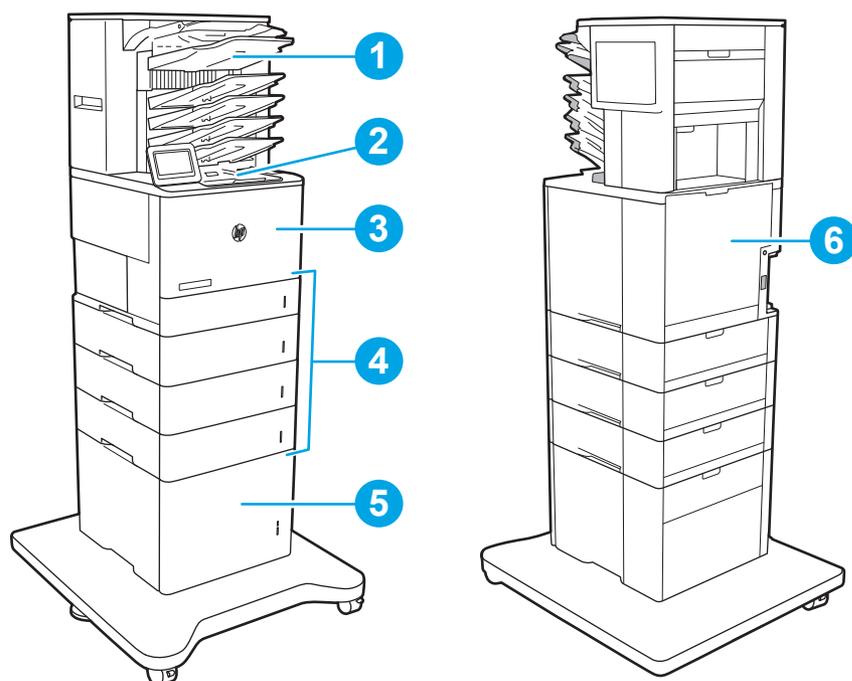
紙詰まりの解消

はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの発生場所](#)
- [自動ナビゲーションによる紙詰まり解消](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [トレイ 1 の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 2 ～ 5 の紙詰まりの解消](#)
- [2,100 枚大容量給紙トレイの紙詰まりを取り除く](#)
- [後部アクセス ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消](#)
- [排紙ビンの紙詰まりの解消](#)
- [両面印刷ユニットの紙詰まりの解消](#)
- [封筒フィーダ内の紙詰まりの解消](#)
- [HP ステイプル留めメールボックス アクセサリの紙詰まりの解消](#)
- [針詰まりを解消する](#)

紙詰まりの発生場所



1	HP ステイプル留めメールボックス
2	排紙ビン
3	トレイ 1
4	トレイ 2～5
5	2,100 枚 HCl フィーダ
6	両面印刷ユニットおよびフューザ 封筒フィーダ (図示なし)

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。すべての操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

 **注記：** 紙詰まりの発生回数を減らすようにする用紙のセット方法を説明するビデオを再生するには、[ここ](#)をクリックしてください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

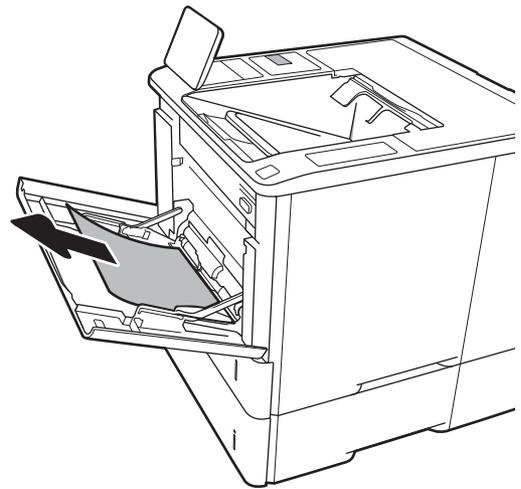
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

トレイ 1 の紙詰まりの解消

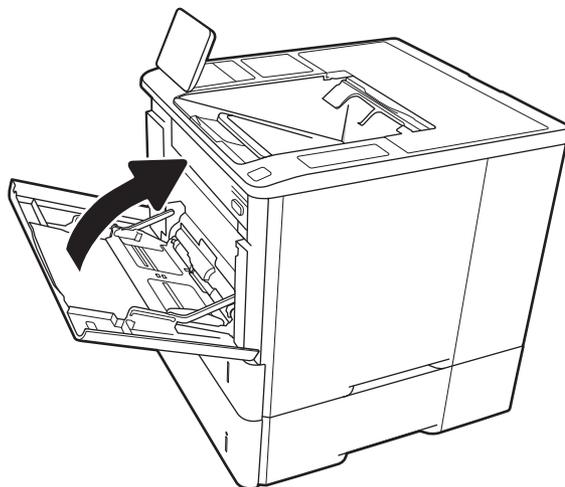
以下の情報は、トレイ 1 の紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のメッセージとアニメーションが表示されます。

- 13.A1.XX トレイ 1 での紙詰まり

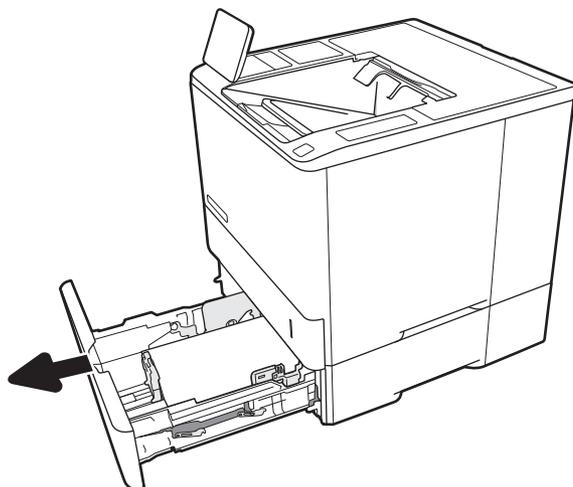
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくと引き出して紙詰まりを取り除きます。



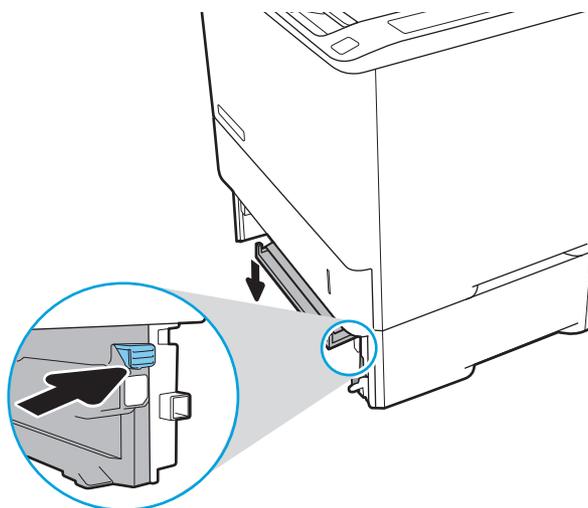
2. トレイ 1 を閉じます。



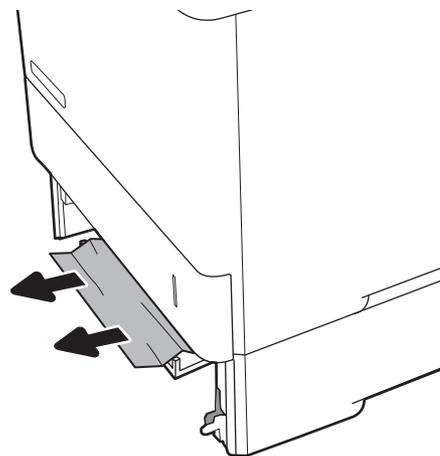
3. プリンタからトレイ 2 を引き出します。



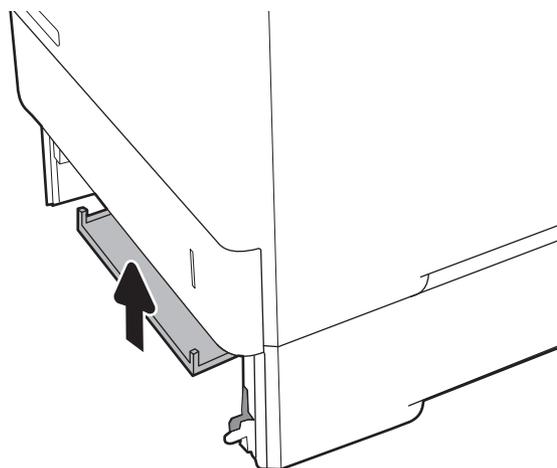
4. トレイ 2 の開口部の紙詰まりプレートを下げます。



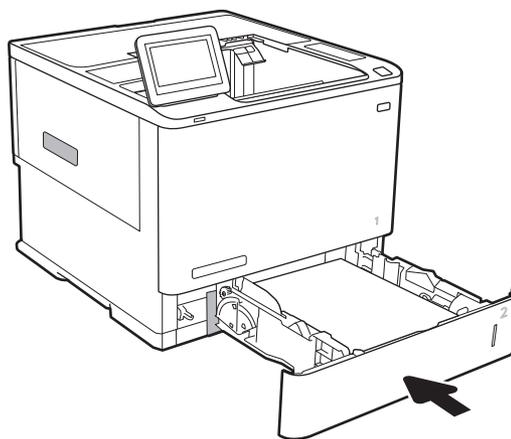
5. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



6. 紙詰まりプレートを持ち上げて所定の位置に戻します。



7. プリンタにトレイ2を取り付けます。



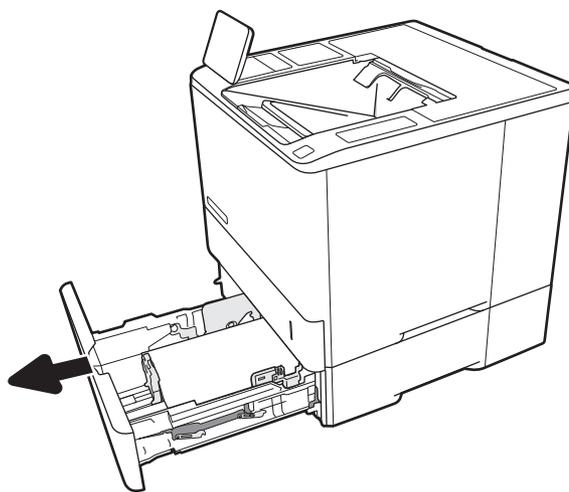
トレイ 2～5 の紙詰まりの解消

以下の情報は、トレイ 2～5 の紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

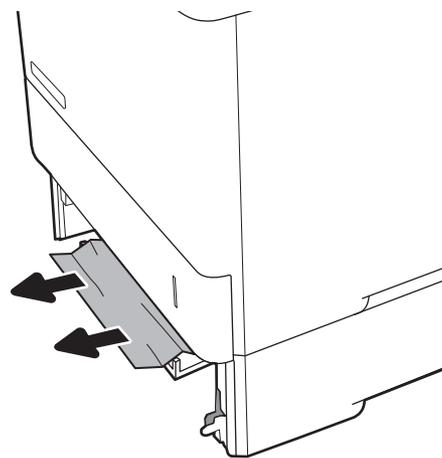
- 13.A2.XX トレイ 2 での紙詰まり
- 13.A3.XX トレイ 3 での紙詰まり
- 13.A4.XX トレイ 4 での紙詰まり
- 13.A5.XX トレイ 5 での紙詰まり

 **注記**：以下の手順ではトレイ 2 の場合が示されています。トレイ 3～5 で紙詰まりを解消する方法も同じです。

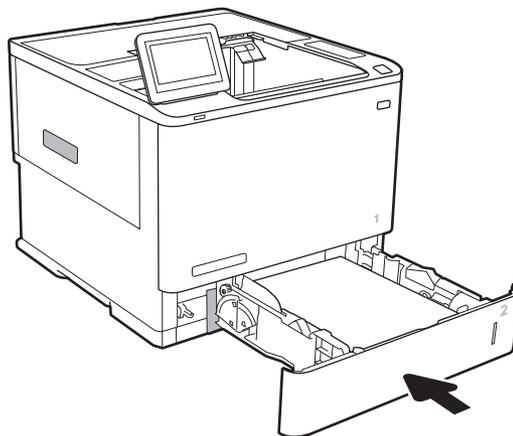
1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから完全に取り出します。



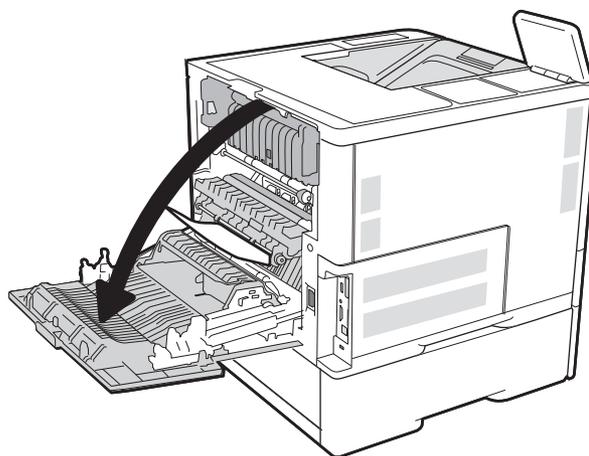
2. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



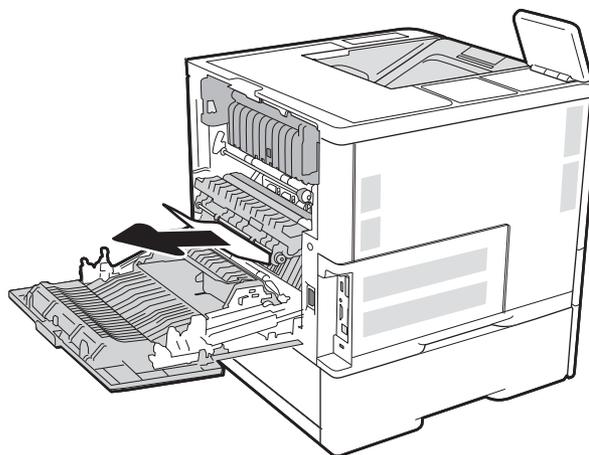
3. トレイを再度取り付けて閉じます。



4. 背面ドアを開きます。



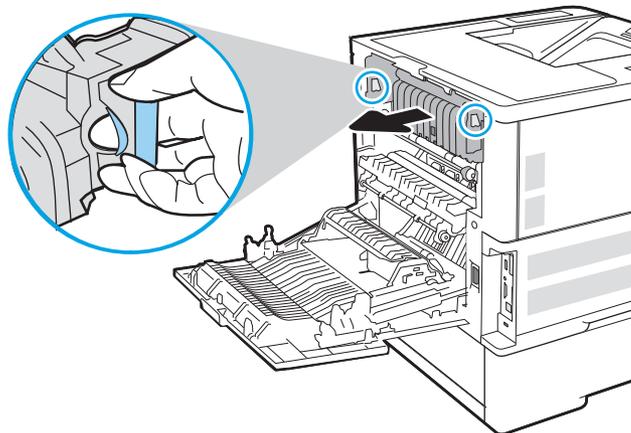
5. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



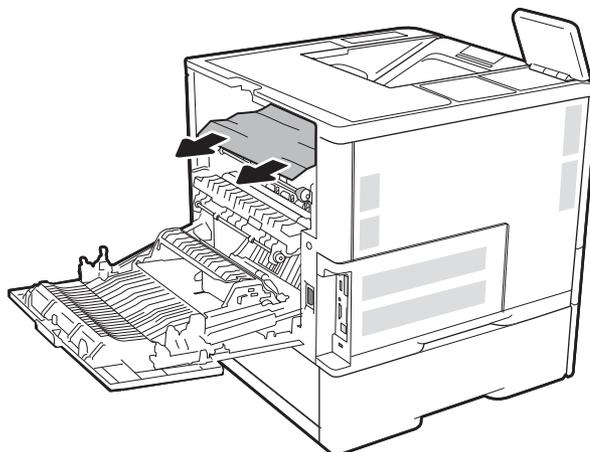
6. 両側のラッチをつかみ、フューザをプリンタからまっすぐに引き出して、フューザを取り外します。



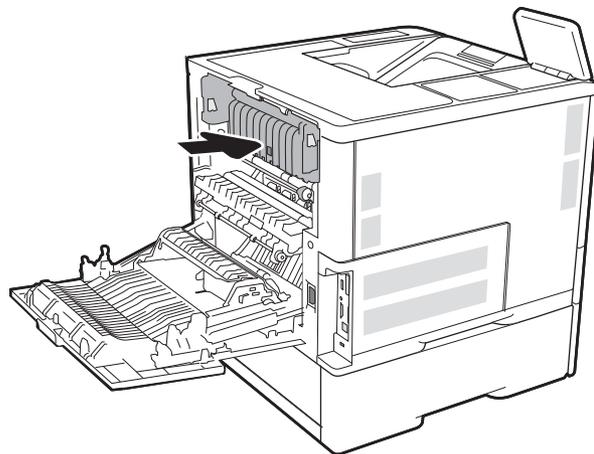
注意： フューザは、プリンタの使用
中高温になっている可能性があります。
フューザが冷めるまで待ってから作業
を行ってください。



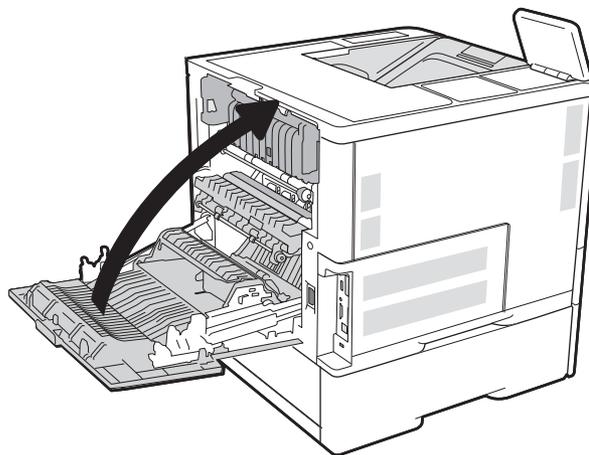
7. フューザの開口部付近で詰まっている用紙をすべて取り除きます。



8. フューザを取り付け直します。



9. 後部ドアを閉じます。

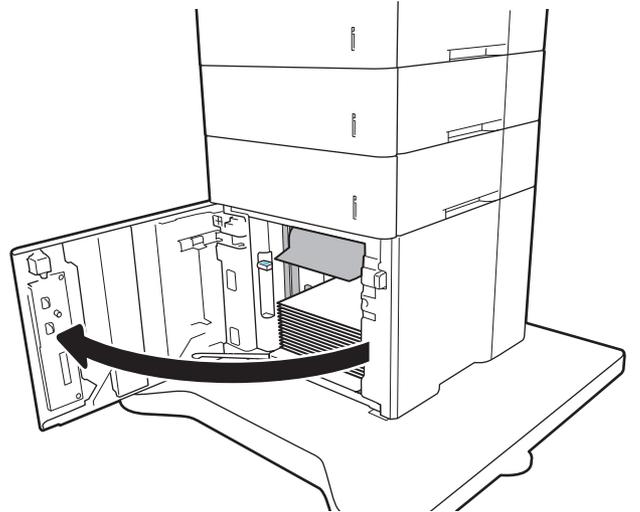


2,100 枚大容量給紙トレイの紙詰まりを取り除く

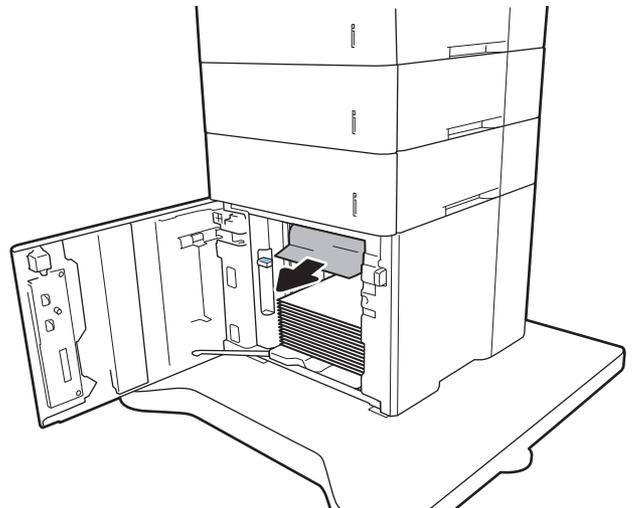
以下の情報は、2,100 枚大容量トレイの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

- 13.AY.XX トレイ Y の紙詰まりここで、Y は HCI に割り当てられているトレイの番号です。
- 13.FF.EE ドア開きによる紙詰まり

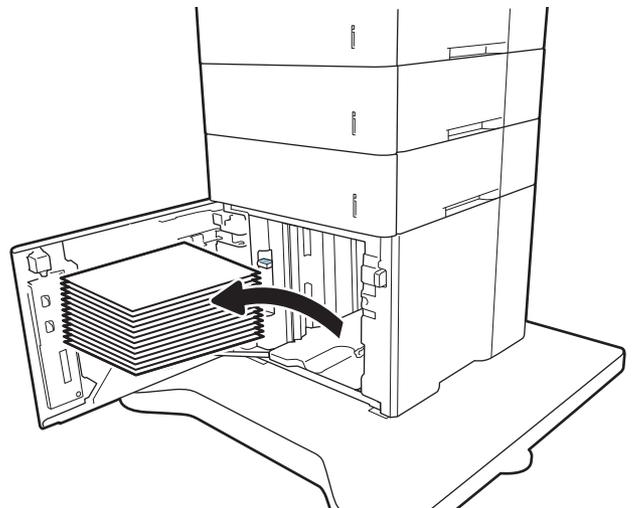
1. 2,100枚大容量給紙トレイを引き出します。



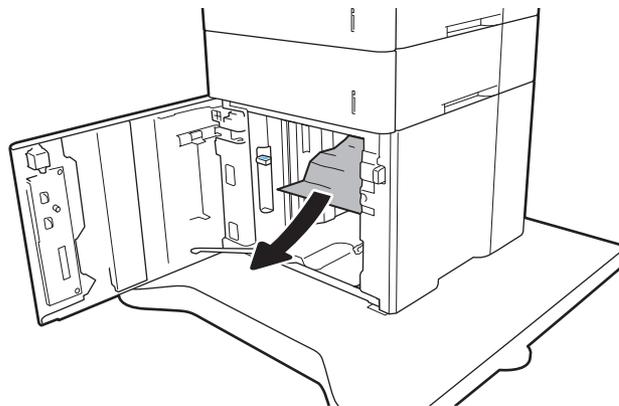
2. 破損した紙を取り除き、破棄します。



3. トレイから用紙を取り除きます。

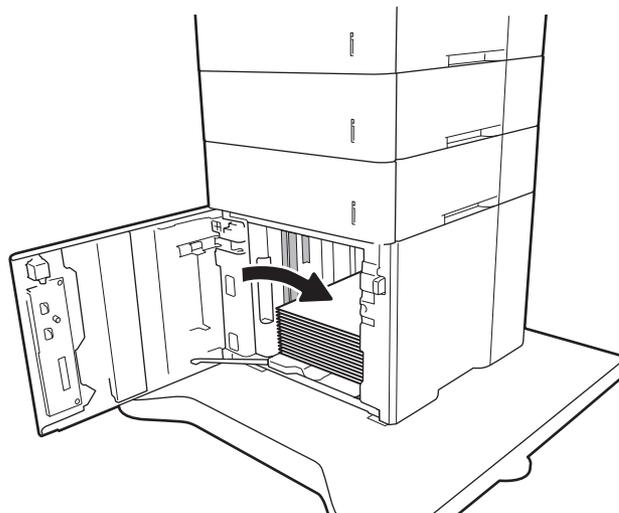


4. 給紙エリアに用紙がある場合は、引き出して取り除きます。

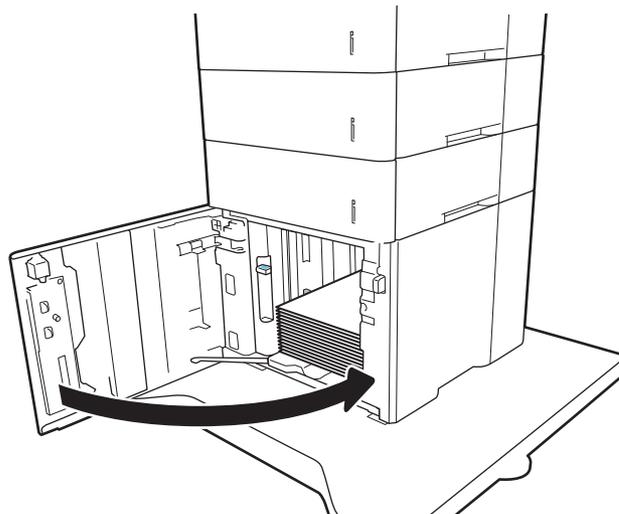


5. HCIに用紙束をセットするトレイは用紙を2,100枚まで収納できます。

注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。



6. HCI ドアを閉じます。



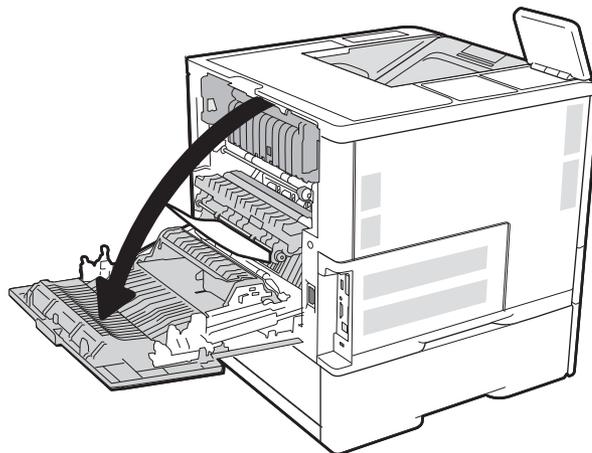
後部アクセス ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消

以下の手順に従って、後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりを解消します。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

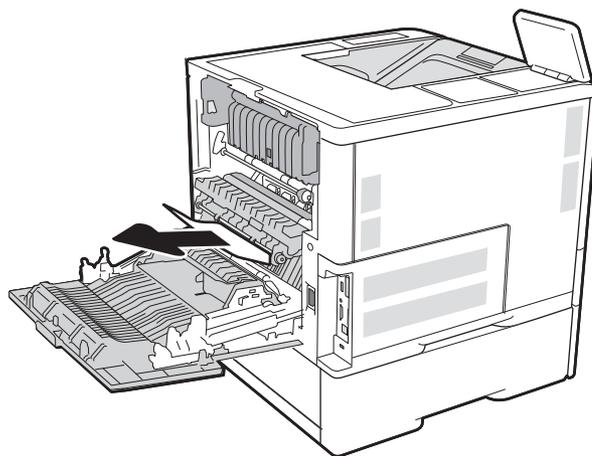
- 13.B2.XX <カバーまたはドア>での紙詰まり
- 13.B9.XX フューザ内の紙詰まり

⚠ 注意 : プリンタの使用中はフューザが高温になります。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

1. 背面ドアを開きます。



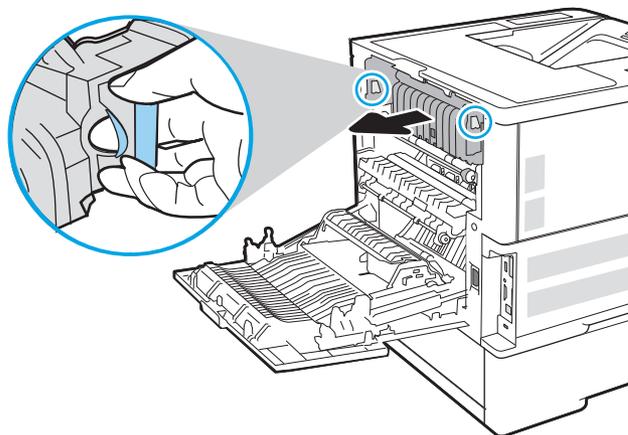
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



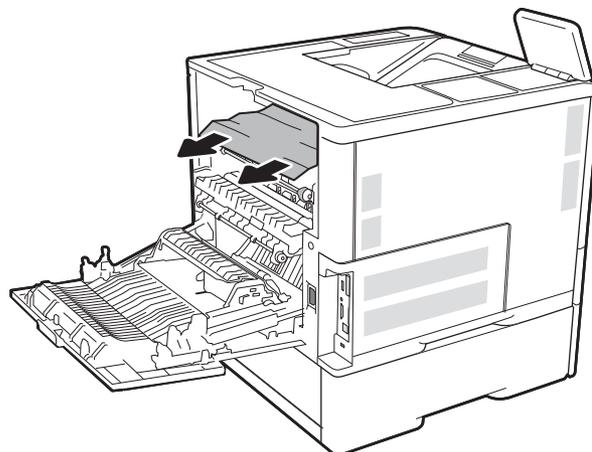
3. 両側のラッチをつかみ、フューザをプリンタからまっすぐに引き出して、フューザを取り外します。



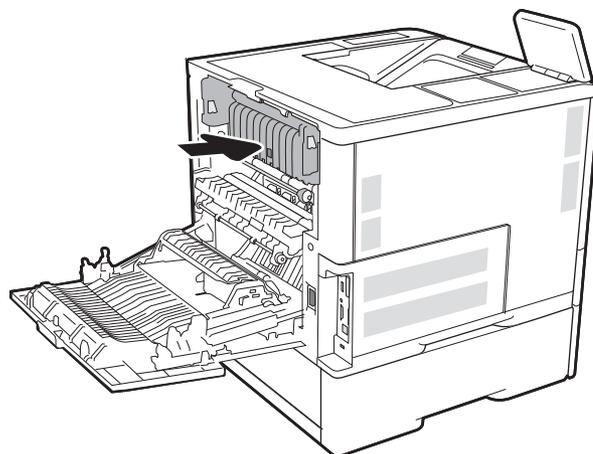
注意： フューザは、プリンタの使用中高温になっている可能性があります。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。



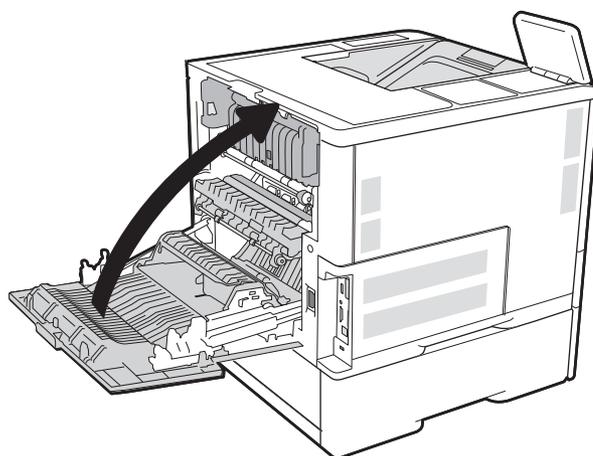
4. フューザの開口部付近で詰まっている用紙をすべて取り除きます。



5. フューザを取り付け直します。



6. 後部ドアを閉じます。

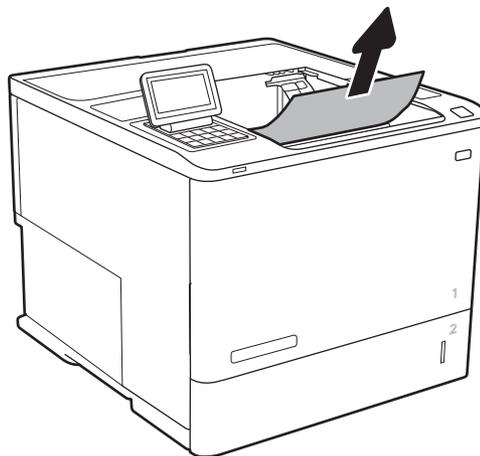


排紙ビンの紙詰まりの解消

以下の情報は、排紙ビンの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のメッセージとアニメーションが表示されます。

- 13.E1.XX 標準排紙ビンでの紙詰まり

1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。

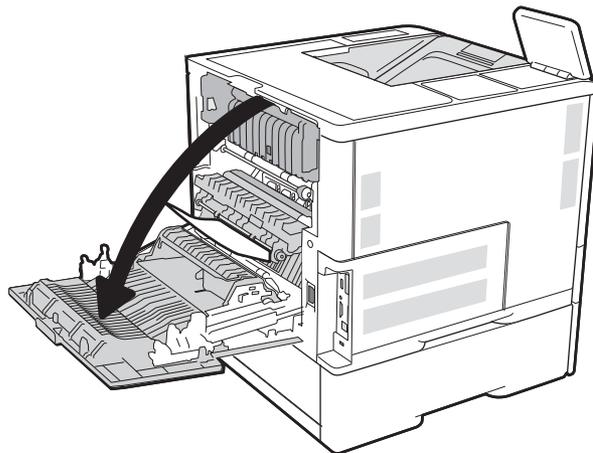


両面印刷ユニットの紙詰まりの解消

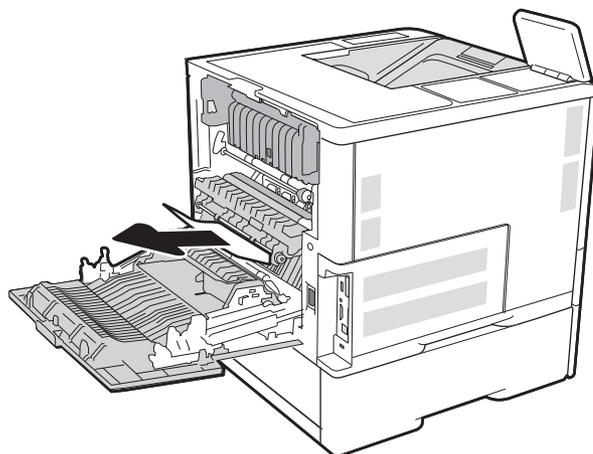
以下の手順を使用して、自動両面印刷ユニット内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

- 13.CX.XX 両面印刷ユニットでの紙詰まりです
- 13.DX.XX 両面印刷ユニットでの紙詰まりです
- 13.B2.XX <カバーまたはドア>での紙詰まり

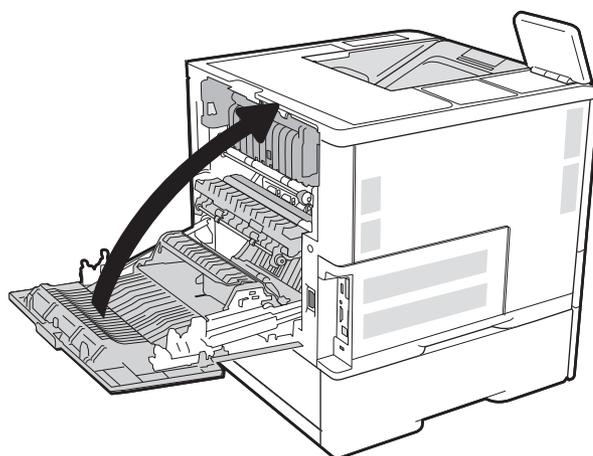
1. 背面ドアを開きます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



3. 後部ドアを閉じます。

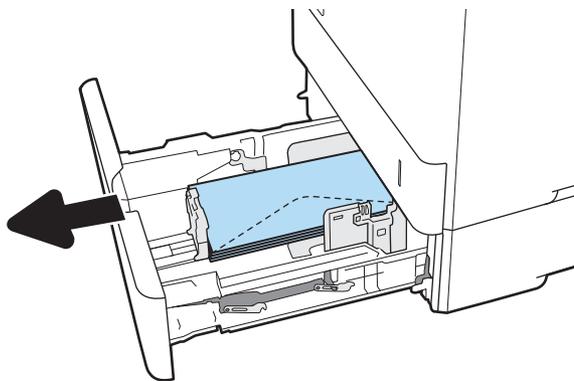


封筒フィーダ内の紙詰まりの解消

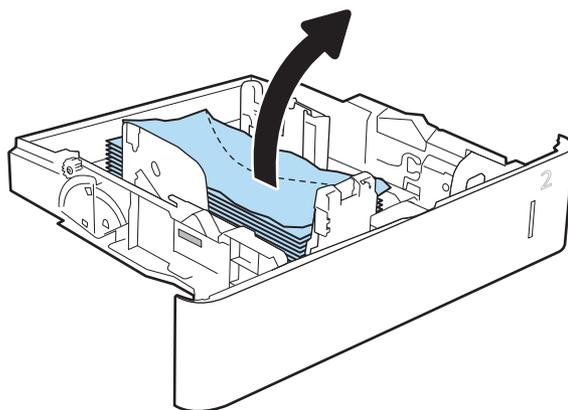
以下の手順を使用して、封筒フィーダの紙詰まりを解消します。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

- 13.A3.XX トレイ 3 での紙詰まり
- 13.A4.XX トレイ 4 での紙詰まり

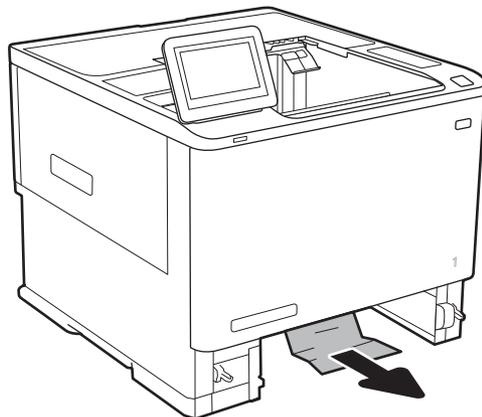
1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから完全に取り出します。



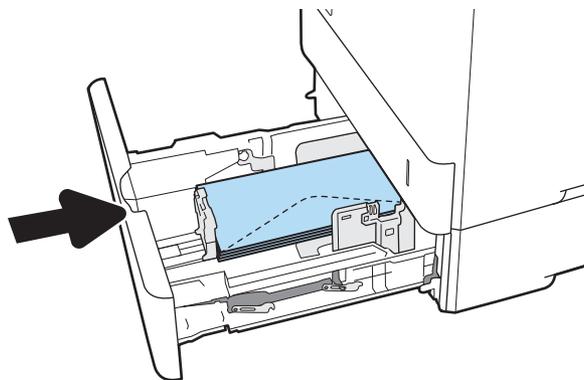
2. トレイから紙詰まりや傷んでいる封筒をすべて取り除きます。



3. プリンタ内部のフィードローラーから封筒があれば取り除きます。



4. トレイを再度取り付けて閉じます。

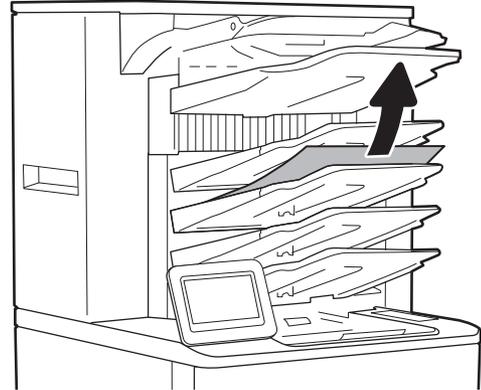


HP ステイプル留めメールボックス アクセサリの紙詰まりの解消

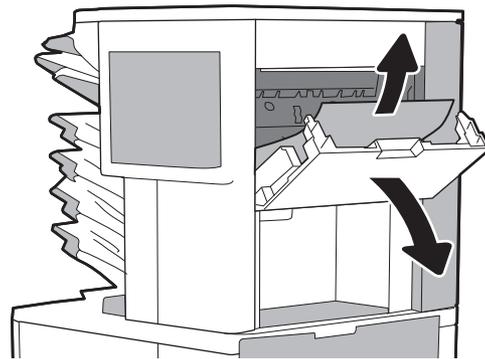
以下の情報は、HP ステイプル留めメールボックスの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されません。

- 13.E1.XX 標準排紙ビンでの紙詰まり
13.70.XX MBM での紙詰まり

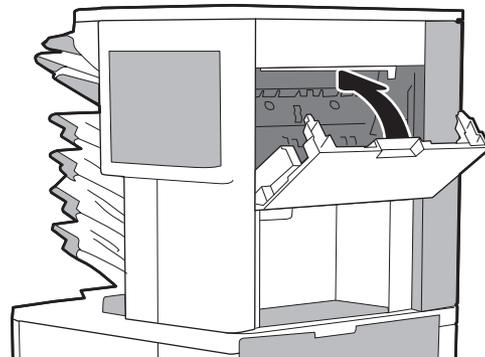
1. 詰まっている用紙を HP ステイプル留めメールボックス排紙ビンからすべて取り除きます。



2. ステイプラ/スタッカの背面にある紙詰まりアクセスドアを開きます。詰まっている用紙が紙詰まりアクセスドアの下に見える場合は、その用紙をまっすぐに引き出します。



3. HP ステイプル留めメールボックスの紙詰まりアクセスドアを閉じます。

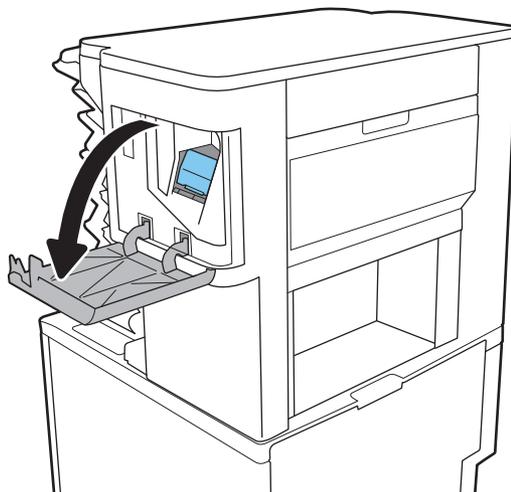


針詰まりを解消する

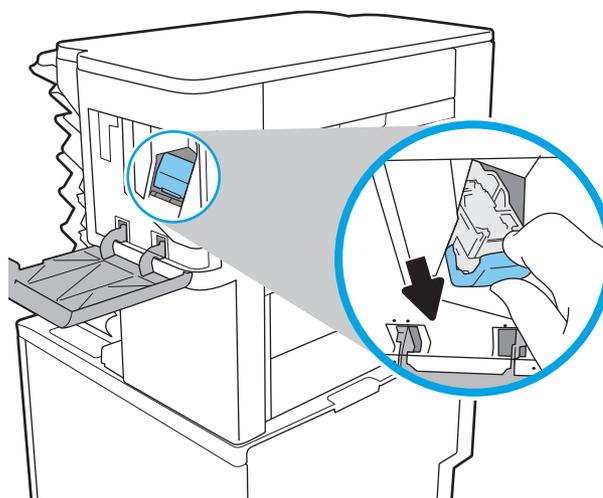
以下の情報は、HP ステイプル留めメールボックスのステイプル詰まりを解消する方法について説明するものです。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

- 13.8.XX ステイプラ/スタッカでの紙詰まり

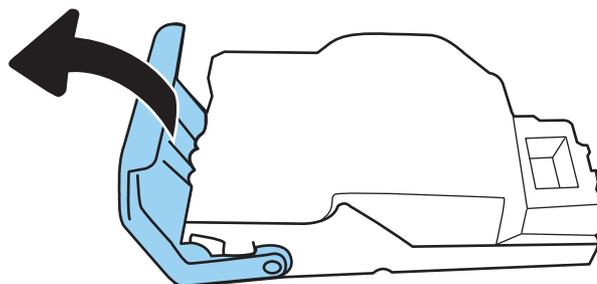
1. ステイブラのドアを開きます。



2. ステイプルカートリッジのカラーつまみを引き上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。

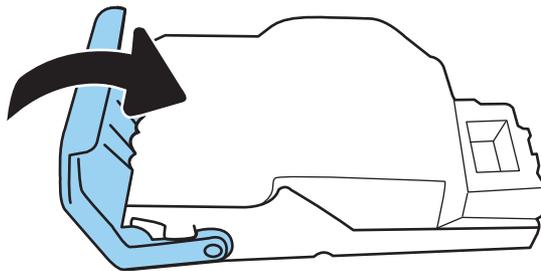


3. ステイプルカートリッジの背後にある小さなレバーを引き上げます。

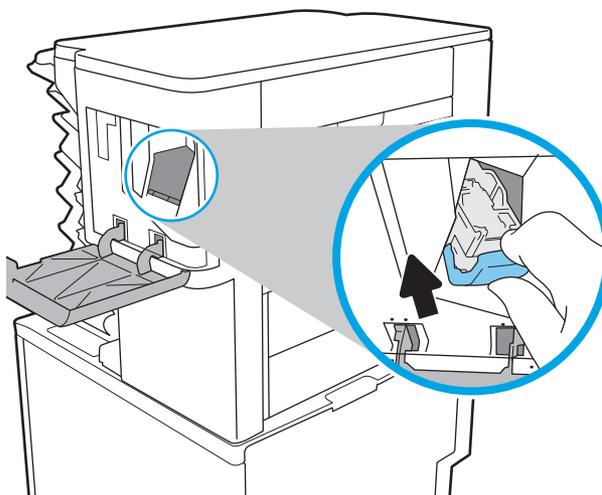


4. 詰まっているステイプルを取り除きます。

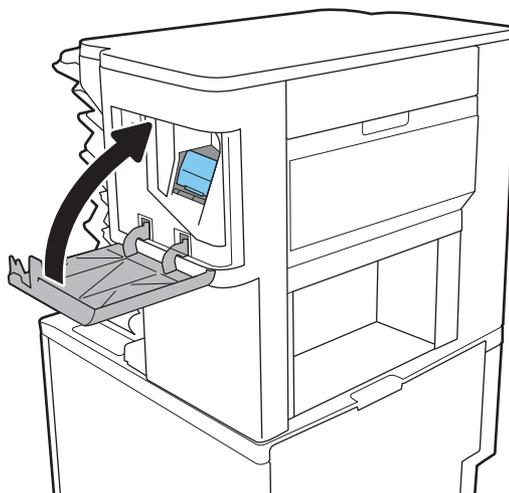
5. ステイプルカートリッジの背後にあるレバーを下げます。カチッという音がするまでレバーを下げてください。



6. ステイプルカートリッジをステイブラに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまでカラーハンドルを押します。



7. ステイブラのドアを閉じます。



印刷品質の改善

はじめに

- [別のソフトウェアプログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナーカートリッジステータスの確認](#)
- [クリーニングページの印刷](#)
- [トナーカートリッジを目視で調べる](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)
- [EconoMode 設定の確認](#)
- [印刷濃度を調整する](#)

プリンタの印刷品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、プリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

トナー カートリッジ ステータスの確認

次の手順に従って、トナー カートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

1. サプライ品ステータス ページの印刷
 - a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**レポート** メニューを開きます。
 - b. **設定/ステータス ページ** メニューを開きます。
 - c. **サプライ品ステータス ページ** を選択し、**印刷** ページを選択してページを印刷します。

2. サプライ品ステータスのチェック

- a. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナー カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

- b. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」、「Hewlett-Packard」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

クリーニング ページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、サポート ツール メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [メンテナンス](#)
 - [校正/クリーニング](#)
 - [クリーニング ページ](#)
3. **印刷** を選択して、ページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中...** のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニングプロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナー カートリッジを目視で調べる

次の手順に従って、各トナー カートリッジを確認します。

1. プリンタからトナー カートリッジを取り外し、密閉テープがはがされていることを確認します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

△注意： イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. トナー カートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。
- レーザー プリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

手順 3: 各トレイ位置の設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **印刷**
 - **印刷品質**
 - **イメージレジストレーション**
3. 調整するトレイを選択します。
4. **テストページの印刷** に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **テストページの印刷** を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. **完了** を選択して設定を保存します。

別のプリントドライバで試行

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。www.hp.com/support/ljM607, www.hp.com/support/ljM608, or www.hp.com/support/ljM609。

HP PCL6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタに同梱の CD に、デフォルトのドライバとして収録されています。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。
HP PCL 6 ドライバ	
HP PCL-6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての Windows 環境で推奨 ● ほとんどのユーザーにとって最適な速度、印刷品質、印刷機能サポートを提供 ● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現 ● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨 ● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 5	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨 ● PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet プリンタと互換性がある ● サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択 ● 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、プリンタを PCL 5 に設定する必要あり ● 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能 ● モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての Windows 環境での印刷に推奨 ● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適 ● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現 ● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

EconoMode 設定の確認

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。

 **注記：** この機能は、Windows の PCL 6 プリント ドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

ページ全体が暗すぎるまたは明るすぎる場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[印刷品質]** 領域を指定します。
4. ページ全体が暗すぎる場合は、次の手順を実行します。
 - **[600 dpi]** オプションを選択します。
 - **[EconoMode]** チェック ボックスをオンにして、有効にします。ページ全体が明るすぎる場合は、次の手順を実行します。
 - **[FastRes 1200]** オプションを選択します。
 - **[EconoMode]** チェック ボックスをクリアして、無効にします。
5. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

印刷濃度を調整する

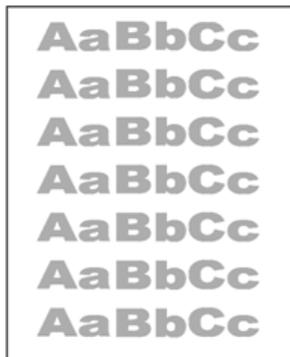
次の手順を完了して、印刷密度を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **印刷**
 - **印刷品質**
 - **トナー濃度**
3. スライダを **薄い** または **濃い** のいずれかの方向に動かして、目的の濃度設定を指定します。

画像の不具合の一覧

表 6-1 画像の不具合一覧のクイック リファレンス

139 ページの表 6-2 「薄い印刷」



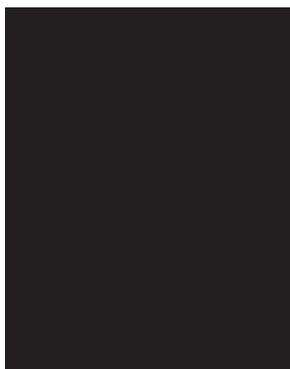
139 ページの表 6-3 「灰色の背景または印刷が濃い」



140 ページの表 6-4 「空白ページ-印刷されない」



140 ページの表 6-5 「黒いページ」



141 ページの表 6-6 「バンディングの発生」



141 ページの表 6-7 「縦線の不具合」

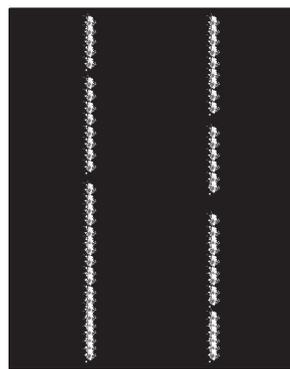
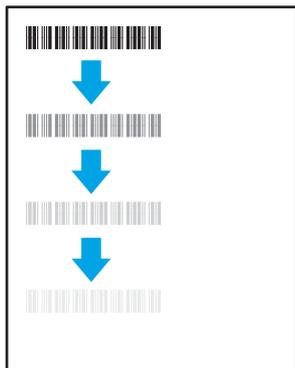


表 6-1 画像の不具合一覧のクイック リファレンス (続き)

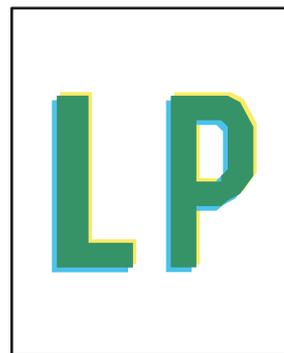
142 ページの表 6-8 「定着/フューザの不具合」



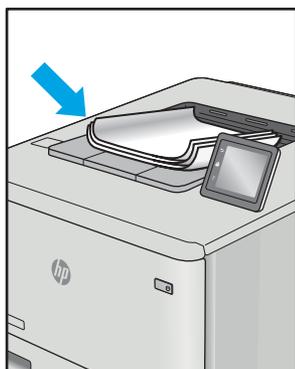
143 ページの表 6-9 「画像位置の不具合」



143 ページの表 6-10 「カラープレーンの見当不良(カラーモデルのみ)」



144 ページの表 6-11 「排紙の不具合」



画像の不具合は、どのような原因であれ、多くの場合同じ手順により解決できます。画像の不具合の問題を解決する最初の段階として、次の手順を実行します。

1. 文書を印刷します。印刷品質の不具合は、断続的に発生するものか、印刷を続けることで解決するものがあります。
2. カートリッジの状態を確認します。カートリッジが **非常にわずか** になっている場合 (製品寿命期を経過した場合)、カートリッジを交換します。
3. ドライバとトレイの印刷モード設定がトレイにセットされているメディアと一致していることを確認します。異なるメディアや別のトレイを使用してみます。別の印刷モードを使用してみます。
4. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。
5. 用紙のタイプ、サイズ、および重量がプリンタでサポートされていることを確認します。プリンタでサポートされる用紙のサイズやタイプの一覧については、プリンタのサポート ページ (support.hp.com) を参照してください。

 **注記:** 「溶解」とは、トナーを用紙に定着させる印刷処理のことを意味しています。

以下の例は、プリンタの短辺を最初に移動するレターサイズ用の紙について説明しています。

表 6-2 薄い印刷

説明	サンプル	実行できる処置
<p>薄い印刷：</p> <p>ページ全体の印刷内容が薄く、色あせています。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外して振って、トナーを拡散させます。 3. モノクロモデルのみ： コントロールパネルおよびプリンタドライバの両方で EconoMode の設定が無効になっていることを確認します。 4. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 5. サプライ品ステータス ページを印刷し、カートリッジの寿命と使用状況を確認します。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-3 灰色の背景または印刷が濃い

説明	サンプル	実行できる処置
<p>灰色の背景または印刷が濃い：</p> <p>画像やテキストの色が予想よりも濃く印刷されます。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイの用紙がプリンタで使用済みでないことを確認します。 2. 異なるタイプの用紙を使用します。 3. 文書を印刷します。 4. モノクロモデルのみ： プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、トナー濃度の調整 メニューに移動し、トナー濃度のレベルを下げます。 5. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-4 空白ページ-印刷されない

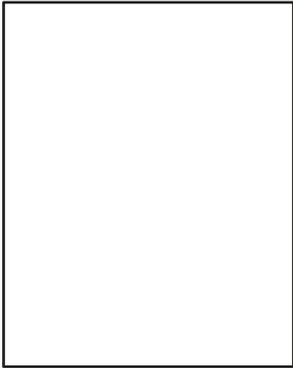
説明	サンプル	実行できる処置
<p>空白ページ-印刷されない:</p> <p>ページが完全に空白で、何も印刷されていません。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジが HP 純正カートリッジであることを確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 3. 別のカートリッジで印刷します。 4. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-5 黒いページ

説明	サンプル	実行できる処置
<p>黒いページ:</p> <p>印刷されたページ全体が黒くなります。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジが損傷していないか目視で確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 3. カートリッジを交換します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-6 バンディングの発生

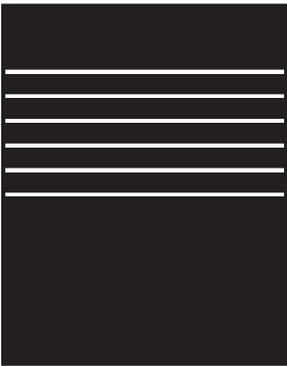
説明	サンプル	実行できる処置
<p>繰り返し現れる帯状の縞模様：</p> <p>濃淡のある線がページの長さに沿って繰り返し現れます。これらの線は、くっきりしていたり、曖昧だったりします。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストまたは印刷内容がないページでは発生しません。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 別のトレイから印刷してみます。 3. カートリッジを交換します。 4. 異なるタイプの用紙を使用します。 5. エンタープライズモデルのみ： プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、用紙タイプの調整 メニューに移動し、使用しているメディアよりも少し厚手のメディアに対応する印刷モードを選択します。これにより、印刷速度が低下して印刷品質が向上する可能性があります。 6. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-7 縦線の不具合

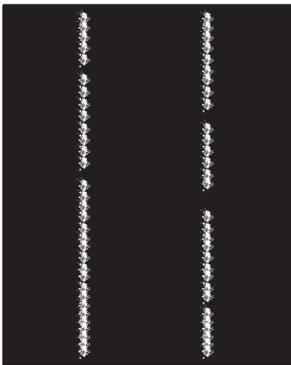
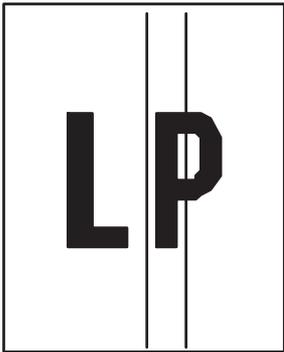
説明	サンプル	実行できる処置
<p>はっきりとした縦線：</p> <p>ページの長さに沿ってはっきりとした縦線が現れます。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストまたは印刷内容がないページでは発生しません。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外して振って、トナーを拡散させます。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。 <p>注記：印刷環境が仕様の温度または湿度の範囲外の場合、薄い縦線または濃い縦線の両方が現れます。許容される温度や湿度レベルについては、プリンタの環境仕様を参照してください。</p>
<p>濃い縦線と ITB クリーニングの線 (カラーモデルのみ)：</p> <p>用紙の長さに沿って発生する濃い縦線。この不具合は、どのようなページでも (塗りつぶしや印刷内容のないページ) 発生する可能性があります。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外して振って、トナーを拡散させます。 3. クリーニングページを印刷します。 4. カートリッジのトナー残量を確認します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-8 定着/フューザの不具合

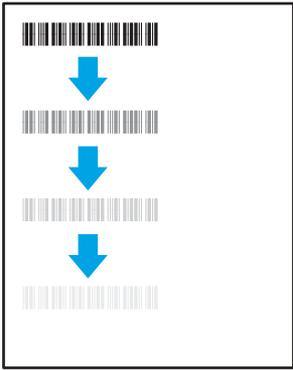
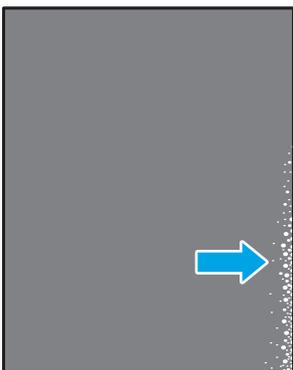
説明	定着/フューザ	実行できる処置
<p>高温のフューザによるオフセット (シャドウ) :</p> <p>わずかなシャドウ (オフセット) のある画像が用紙に沿って繰り返し現れます。この画像は、繰り返すごとに徐々に消えていきます。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。
<p>不完全な溶解 :</p> <p>トナーがページの端に沿って付着します。この問題は多くの場合、印刷量の多いジョブのフチの部分に、薄いメディアを使用する場合に発生しますが、ページのどの部分でも発生します。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、厚手の用紙に変えてみてください。 3. エンタープライズモデルのみ : プリンタのコントロールパネルから、最小マージン メニューに移動し、標準 を選択します。文書を印刷します。 4. エンタープライズモデルのみ : プリンタのコントロールパネルで、自動的にマージンを含む を選択し、文書を再印刷します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

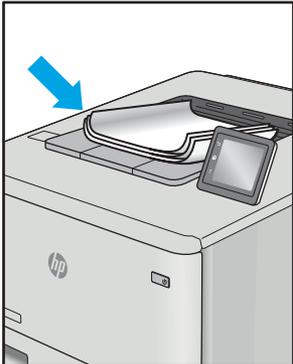
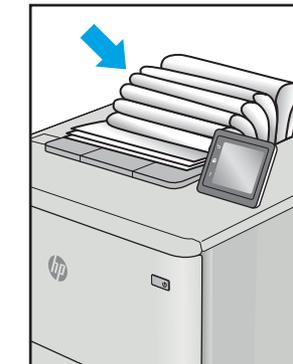
表 6-9 画像位置の不具合

説明	サンプル	実行できる処置
<p>マージンと傾き：</p> <p>画像が中心に位置していない、またはページ上で傾いています。この不具合は、用紙がトレイから引き出された用紙が用紙経路を通るように適切に配置されていない場合に発生します。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙を取り出し、トレイをセットし直します。すべての用紙の端がすべての辺で平らになっていることを確認します。 3. 用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。トレイに用紙を入れすぎないでください。 4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙に適したサイズに合わせて調整します。用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-10 カラー プレーンの見当不良 (カラー モデルのみ)

説明	サンプル	実行できる処置
<p>カラー プレーンの見当：</p> <p>プレーンの1つまたは複数のカラーが、他のカラープレーンと調整されていません。通常、このエラーは主に黄色で発生します。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. プリンタのコントロールパネルで、プリンタを校正します。 3. カートリッジが、非常にわずかになっている、または印刷物が激しく色あせている場合、カートリッジを交換してください。 4. プリンタのコントロールパネルから、校正の復元 機能を使用して、プリンタの校正設定を出荷時のデフォルトにリセットします。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

表 6-11 排紙の不具合

説明	サンプル	実行できる処置
<p>用紙の反り返り：</p> <p>印刷された用紙の端が反り返っています。反り返りは、用紙の短辺または長辺に沿って発生します。反り返りには2つのタイプがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 正の反り返り： 用紙が印刷面に向かって反り返ります。この不具合は、乾燥した環境で、または印刷量の多いページを印刷すると発生します。 ● 負の反り返り： 用紙が印刷面とは反対方向に反り返ります。この不具合は、湿度の高い環境で、または印刷量の少ないページを印刷すると発生します。 		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 正の反り返り： プリンタのコントロールパネルで、厚手の用紙タイプを選択します。厚手の用紙タイプでは、印刷時に温度が上がります。 <p>負の反り返り： プリンタのコントロールパネルで、薄い用紙タイプを選択します。薄い用紙タイプでは、印刷時に温度下がります。事前に用紙を乾燥した環境で保管するか、新たに開封した用紙を使用します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 両面モードで印刷します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。
<p>排紙部での詰まり：</p> <p>用紙が排紙トレイにきちんと積まれません。紙積みが平らにならずに傾むく、またはページがトレイから押し出されて床に落ちる場合があります。この不具合は、次のいずれかの条件が原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 極端に反り返った用紙 ● トレイの用紙のしわや変形 ● 標準ではない用紙タイプ (封筒など) ● 排紙トレイがいっぱいになっている 		<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 排紙ビンの延長トレイを伸ばします。 3. 極端に反り返った用紙が原因の場合、用紙の反り返りのトラブルシューティング手順を実行します。 4. 異なるタイプの用紙を使用します。 5. 新たに開封した用紙を使用してください。 6. トレイがいっぱいになる前に、排紙トレイから用紙を取り出します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com に連絡してください。

有線ネットワークに関する問題の解決

はじめに

問題の特定のタイプにより、ネットワーク通信に問題があることが示されます。これらの問題には、次のような問題が含まれます。

- プリンタとの通信機能の断続的な喪失
- ドライバのインストール時にプリンタを検出できない
- 断続的な印刷エラー

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷し、このページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある](#)

 **注記** : HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプが点滅してネットワーク トラフィックを示し、緑のリンク ステータス ランプが点灯してネットワーク リンクを示していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、[ポート] タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する] とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - OS X の場合は、[アプリケーション] から [ユーティリティ] へ移動し、[ターミナル] を開きます。
 - b. ping と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HP では、これらの設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェア プログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェア プログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決

- [はじめに](#)
- [ワイヤレス接続チェックリスト](#)
- [ワイヤレス設定が完了しても印刷されない](#)
- [印刷されない \(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合\)](#)
- [ワイヤレス ルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない](#)
- [ワイヤレス プリンタにコンピュータを追加接続できない](#)
- [VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される](#)
- [対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない](#)
- [ワイヤレス ネットワークが機能していない](#)
- [ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減](#)

はじめに

問題を解決するには、トラブルシューティング情報を使用します。

 **注記:** HP NFC とワイヤレス ダイレクト印刷がプリンタで有効になっているかどうかを確認するには、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷します。

ワイヤレス接続チェックリスト

- ネットワーク ケーブルが接続されていないことを確認する。
- プリンタおよびワイヤレス ルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認する。また、プリンタのワイヤレス通信機がオンになっていることも確認します。
- SSID (Service Set Identifier) が正しいことを確認する。設定ページを印刷し、SSID を確認する。SSID が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- セキュリティで保護されたネットワークについて、セキュリティ情報が正しいことを確認する。セキュリティ情報が正しくない場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピュータにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、ワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。
- プリンタの暗号化方法 (AES または TKIP) が、WPA セキュリティを使用しているネットワーク上のワイヤレス アクセス ポイントと同じであることを確認する。
- プリンタがワイヤレス ネットワークの範囲内にあることを確認する。大半のネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の 30m 以内にプリンタを設置する必要があります。
- 障害物がワイヤレス信号を妨害していないことを確認する。アクセス ポイントとプリンタの間にある大きな金属製物体をすべて取り除きます。金属やコンクリートを含む柱や壁、支柱により、プリンタとワイヤレス アクセス ポイントが隔てられていないことを確認します。

- プリンタが、ワイヤレス信号に干渉する可能性のある電子装置から離れたところにあることを確認する。モーター、コードレスフォン、監視カメラ、ワイヤレスネットワーク、一部の Bluetooth デバイスなどがワイヤレス信号に干渉する可能性があります。
- コンピュータにプリントドライバがインストールされていることを確認する。
- 正しいプリンタポートが選択されていることを確認する。
- コンピュータとプリンタが同じワイヤレスネットワークに接続されていることを確認する。
- OS X の場合は、ワイヤレスルーターで Bonjour がサポートされていることを確認します。

ワイヤレス設定が完了しても印刷されない

1. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
2. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
3. ワイヤレスネットワークが正しく動作していることを確認します。
4. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。
5. ネットワーク上にあるコンピュータから、プリンタの HP 内蔵 Web サーバが開けることを確認します。

印刷されない (コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)

1. 製造元から最新の更新プログラムを入手し、ファイアウォールを更新します。
2. プリンタをインストールまたは印刷しようとしたときにファイアウォールへのアクセスが要求される場合は、必ず、プログラムに実行を許可してください。
3. 一時的にファイアウォールをオフにし、コンピュータにワイヤレスプリンタをインストールします。ワイヤレスインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない

1. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. 設定ページを印刷します。
3. 設定ページの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
4. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定してください。

ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない

1. 他のコンピューターがワイヤレス範囲内にあり、信号をさえぎる障害物がないことを確認してください。大半のネットワークでは、ワイヤレス範囲はワイヤレスアクセスポイントから 30m の範囲です。
2. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。

3. 1 度に 5 人を超えるワイヤレス ダイレクト印刷ユーザーが接続していないか確認します。
4. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
5. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
6. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される

- 通常、VPN とその他のネットワークに同時に接続することはできません。

対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない

- ワイヤレス ルータがオンになっていて、電源が供給されていることを確認してください。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。ただし、非表示のネットワークでも接続は可能です。

ワイヤレス ネットワークが機能していない

1. ネットワーク ケーブルが接続されていないことを確認します。
2. ネットワークの通信が切断されているかどうかを確認するには、他のデバイスをネットワークに接続してみます。
3. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - OS X の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順に進んで、[ターミナル] を開きます。
 - b. 「ping」の後にルーターの IP アドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
4. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
 - a. 設定ページを印刷します。
 - b. 設定レポートの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
 - c. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレス セットアップを再設定してください。

ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減

次のヒントを実践することで、ワイヤレス ネットワークの干渉は軽減できます。

- ワイヤレス デバイスを、ファイルキャビネットなど、金属製の大きな物体、あるいは、電子レンジやコードレス電話など、その他の電子機器から遠ざけます。こうした機器は、無線信号を混乱させる可能性があります。
- ワイヤレス デバイスを、石造りの大きな構造物やその他の建造物から遠ざけます。こうした建造物は、無線電波を吸収したり、信号の強度を減衰させたりする可能性があります。
- ワイヤレス ルーターは、ネットワーク上のワイヤレス プリンタとの遮るものがない通信路の中央に配置します。

索引

記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 - 選択 (Mac の場合) 62
 - 選択 (Windows の場合) 59
- 1 枚の用紙に複数ページ
 - 印刷 (Mac の場合) 62
 - 印刷 (Windows の場合) 59
- 2,100 枚大容量給紙トレイ
セット 29

A

- AirPrint 71
- Android デバイス
印刷元 71

B

- Bonjour
識別 76

E

- 「EconoMode」設定 135
- Ethernet (RJ-45)
位置 3
- Explorer、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 76

F

- FIH (外部インタフェース ハーネス)
位置 3

H

- HIP (ハードウェア統合ポケット)
位置 2
- HP ePrint 69
- HP ePrint ソフトウェア 70
- HP Web Jetadmin 95
- HP Web サービス
有効化 81

- HP カスタマ ケア 98
- HP 純正カートリッジ 40
- 紙詰まりの解消
 - HP ステイプル留めメールボックス 127
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 76
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
ネットワーク接続 76
- HP 内蔵 Web サーバ
 - HP Web サービス 81
 - 印刷設定 79
 - 情報ページ 78
 - セキュリティ設定 81
 - 全般的な設定 78
 - [その他のリンク] リスト 83
 - トラブルシューティング用ツール 80
 - ネットワーク設定 82
 - ネットワーク設定の変更 85
 - 開く 85, 86
 - プリンタ名の変更 86

I

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 76
- IPsec 90
- IPv4 アドレス 87
- IPv6 アドレス 87
- IP セキュリティ 90

J

- Jetadmin、HP Web 95

L

- LAN ポート
位置 3

M

- Mac ドライバ設定
ジョブ保存 65

N

- Near Field Communication 印刷 68
- Netscape Navigator、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 76
- NFC 印刷 68

O

- OHP フィルム
印刷 (Windows) 59
- OS (オペレーティング システム)
対応 8

R

- RJ-45 ポート
位置 3

T

- TCP/IP
 - IPv4 パラメータの手動設定 87
 - IPv6 パラメータの手動設定 87

U

- USB ストレージ アクセサリ
印刷元 72
- USB ポート
位置 3
- 有効化 72

W

- Web サイト
 - HP Web Jetadmin、ダウンロード 95
- Web サイト
カスタマ サポート 98

Web ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 76
Wi-Fi Direct 印刷 13

あ

アクセサリ
注文 38

い

印刷ジョブの保存 64
印刷設定
HP 内蔵 Web サーバ 79
印刷メディア
トレイ 1 にセット 19
印刷、両面
Mac 61
Windows 58
両面印刷
手差し、Windows 58
印刷
USB ストレージアクセサリから 72
保存ジョブ 66
インターフェースポート
位置 3
イーザーアクセス USB 印刷 72

え

エネルギー使用、最適化 93

お

オペレーティングシステム、対応 10
オン/オフ ボタン
位置 2
オンライン サポート 98
オンライン ヘルプ、コントロールパネル 99

か

解像度
コピーとスキャン 8
外部インターフェースハーネス (FIH)
位置 3
稼動音仕様 15
カスタマ サポート
オンライン 98
画像品質の問題
の例と解決策 137

紙詰まり、用紙

場所 111
詰まり
ステイプル留めメールボックス
アクセサリ内のステイプル
128
紙詰まり
2,100 枚大容量給紙トレイ (トレイ 6) 118
HP ステイプル留めメールボックス 127
後部ドア 120
自動ナビゲーション 111
トレイ 1 112
トレイ 2、3、4 115
トレイ 5 118
排紙ビン 123
フューザ 120

用紙詰まり

場所 111
カートリッジ
ステイプルの交換 52
交換 47
注文番号 47
カートリッジの保護 43
カートリッジ保護 43
カートリッジポリシー 40

き

技術サポート
オンライン 98
キーボード
位置 2

く

クリーニング
用紙経路 132

け

ゲートウェイ、デフォルトの設定 87

こ

交換
ステイプル カートリッジ 52
トナー カートリッジ 47
高速 USB 2.0 ポート USB ポート
位置 3
後部ドア
紙詰まりの解消 120

[コピー開始] ボタン

位置 5
コピー
解像度 8
コントロールパネル
位置 2
機能の位置 4, 5
ヘルプ 99

さ

サインアウト ボタン
位置 5
サインイン ボタン
位置 5
削除
保存ジョブ 67
サブネット マスク 87
サプライ品
ステイプル カートリッジの交換 52
残量わずかのしきい値に達した
ときの設定 102
残量わずかのしきい値に達して
も使用する 102
注文 38
トナー カートリッジの交換
47
サポート
オンライン 98
サプライ品のステータス 132

し

システム要件
HP 内蔵 Web サーバ 76
最小 12
仕様
電気および稼動音 15
重量、プリンタ 13
出荷時の設定に戻す 100
情報ページ
HP 内蔵 Web サーバ 78
ジョブ保存
Windows の場合 64
ジョブ、保存
Mac 設定 65
印刷 66
削除 67
作成 (Windows の場合) 64

す

- スキャン
 - 解像度 8
- ステイプラ/スタッカ アクセサリ
 - 動作モードの設定 34
- ステイプラ
 - デフォルトのステイプルの場所の設定 34
- ステイプルカートリッジ
 - 交換 52
- ステイプル留め
 - デフォルトの場所の設定 34
 - 動作モードの設定 34
- ステイプル留めメールボックス アクセサリ
 - ステイプル詰まりの解消 128
- ステイプル詰まり
 - ステイプル留めメールボックス アクセサリ 128
- スリープモード 93
- 寸法、プリンタ 13

せ

- セキュリティ
 - 暗号化されたハードディスク 92
- セキュリティ設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 81
- セキュリティロックスロット
 - 位置 3
- 設定
 - 出荷時に戻す 100
- セット
 - 2,100 枚大容量給紙トレイの用紙 29
 - トレイ 1 の用紙 19
 - トレイ 2 の用紙 24
- 一般的な設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 78

そ

- 速度、最適化 93
- [その他のリンク] リスト
 - HP 内蔵 Web サーバ 83

た

- オペレーティング システム (OS)
 - 対応 8
- 代替レターヘッドモード 23, 28

- タッチスクリーン
 - 機能の位置 5

ち

- チェックリスト
 - ワイヤレス接続 148
- 注文
 - サプライ品とアクセサリ 38

つ

- 紙詰まり
 - 原因 111
 - 封筒フィーダ 125
 - 両面印刷ユニット 124
- 積み重ね
 - 動作モードの設定 34

て

- 停止ボタン
 - 位置 4
- 手差し両面印刷
 - Mac 61
 - Windows 58
- 電気仕様 15
- デフォルト ゲートウェイ、設定 87
- 電源スイッチ
 - 位置 2
- 電源接続
 - 位置 2
- 電力
 - 消費 15
- 電力の使用
 - 1W 以下 93

と

- 特殊用紙
 - 印刷 (Windows) 59
- トナーカートリッジステータス 132
- トナーカートリッジ
 - 交換 47
 - コンポーネント 47
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 102
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 102
 - 注文番号 47
- ドライバ、対応 10

トラブルシューティング

- 給紙に関する問題 104
- 紙詰まり 111
- ネットワークに関する問題 145
- 有線ネットワーク 145
- ワイヤレス ネットワーク 148
- トラブルシューティング用ツール
 - HP 内蔵 Web サーバ 80
- トレイ 1
 - 紙詰まり 112
 - 封筒のセット 31
 - 用紙の向き 20
- トレイ 2
 - 紙詰まり 115
 - セット 24
- トレイ 3
 - 紙詰まり 115
- トレイ 4
 - 紙詰まり 115
- トレイ 6
 - 紙詰まり 118
- トレイ
 - 位置 2
 - 収容枚数 8
 - 付属 8

な

- 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - 機能 76
 - パスワードの割り当て 90
- 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - ネットワーク接続 76
- 内蔵 Web サーバ
 - ネットワーク設定の変更 85
 - 開く 85, 86
 - プリンタ名の変更 86

ね

- ネットワーク
 - HP Web Jetadmin 95
- ネットワーク設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 82
- ネットワーク二重通信設定、変更 88
- ネットワーク
 - IPv4 アドレス 87
 - IPv6 アドレス 87
 - サブネット マスク 87

設定、表示 85
設定、変更 85
対応 8
デフォルト ゲートウェイ 87
プリンタ名、変更 86
ネットワークの管理 85
ネットワークリンク速度、変更
88

は

排紙ビン
位置 2
紙詰まりの解消 123
ハードウェア統合ポケット (HIP)
位置 2
ハードディスク
暗号化 92

ひ

ビン、排紙
位置 2

ふ

ファックスポート
位置 3
封筒フィーダ
紙詰まりの解消 125
封筒、セット 31
封筒
印刷の向き 20
フォーマッタ
位置 2
フューザ
紙詰まりの解消 120
プライベート印刷 64
ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 76
プリンタ ステータス 4
プリンタ ドライバ、対応 10
文書フィーダ
位置 2
容量 8

へ

ヘルプ、コントロールパネル 99
ヘルプ ボタン
位置 4,5
ページ数/分 8

ほ

保存ジョブ
印刷 66
削除 67
作成 (Mac) 65
作成 (Windows の場合) 64
保存、ジョブ
Mac 設定 65
ポート
位置 3
ホーム ボタン
位置 4,5

み

右下ドアの
位置 2
右のドア
位置 2

め

メイン給紙トレイ
ラベルのセット 33
メモリ チップ (トナー)
位置 47
メモリ
付属 8

も

モバイル印刷ソリューション 8
モバイル印刷
Android デバイス 71
モバイル印刷、対応ソフトウェ
ア 12

ゆ

優先給紙トレイ
ラベルのセット 33

よ

用紙タイプ
選択 (Mac) 62
選択 (Windows) 59
用紙のピックアップに関する問題
解決 104,106
用紙、注文 38
紙
2,100 枚大容量給紙トレイのセ
ット 29
用紙
紙詰まり 111

トレイ 1 の向き 20
トレイ 1 への用紙のセット 19
トレイ 2 への用紙のセット 24

用紙

選択 133

ら

ラベル
印刷 (Windows) 59
印刷用紙 33
向き 33
ラベル、セット 33

り

両面印刷ユニット
紙詰まり除去 124
両面印刷
Mac 61
Windows 58
手動 (Windows) 58
手動 (Mac) 61
設定 (Windows の場合) 58
両面に印刷する
設定 (Windows の場合) 58

ろ

ローカル エリア ネットワーク
(LAN)
位置 3
フォーマッタ
ロック 92

わ

ワイヤレス ダイレクト印刷 68
ワイヤレス ネットワークの干渉
150
ワイヤレス ネットワーク
トラブルシューティング 148